

# 生涯学習に関する意識調査



結果報告書

平成21年12月

神栖市

## もくじ

1	調査の概要.....	1
2	回答者の属性.....	2
3	設問別調査結果.....	3
	【問1】「生涯学習」という言葉や意味.....	3
	【問2】生涯学習への参加状況.....	5
	【問3】生涯学習の学び方.....	10
	【問4】生涯学習で利用したことがある施設.....	13
	【問5】生涯学習の情報を得るところ.....	16
	【問6】市が提供している生涯学習の情報について.....	19
	【問7】生涯学習の妨げになること.....	21
	【問8】生涯学習への取り組みとして、重要だと思うこと.....	24
	【問9】自由記述.....	27
4	アンケート票.....	30

## 1 調査の概要

この調査は、市民の皆さんが望む神栖市の「生涯学習」を一層推進していくため、学習活動や文化・スポーツ活動等に取り組んでいる現状、日頃感じているご意見などをうかがい、今後の生涯学習を進める基礎資料として活用するために実施しました。

調査の実施方法や回収状況については、次のとおりです。

実施時期：平成21年8月

実施地域：神栖市全域

対象者：神栖市の公共施設利用者

調査方法：市内の主な公共施設※に調査票と回収箱を設置し、回答後、回収

※設置箇所：市役所（総合窓口） 波崎総合支所 平泉コミュニティセンター 大野原コミュニティセンター うずもコミュニティセンター 中央公民館 若松公民館 矢田部公民館 はさき生涯学習センター 中央図書館 武道館 歴史民俗資料館 土合体育館 平泉児童センター 女性・子どもセンター 保健・福祉会館（高齢福祉課） はさき福祉センター

### ○配布・回収状況

配布数：1,000枚

回収数：409枚（回収率40.9%）

### ○集計・表記方法

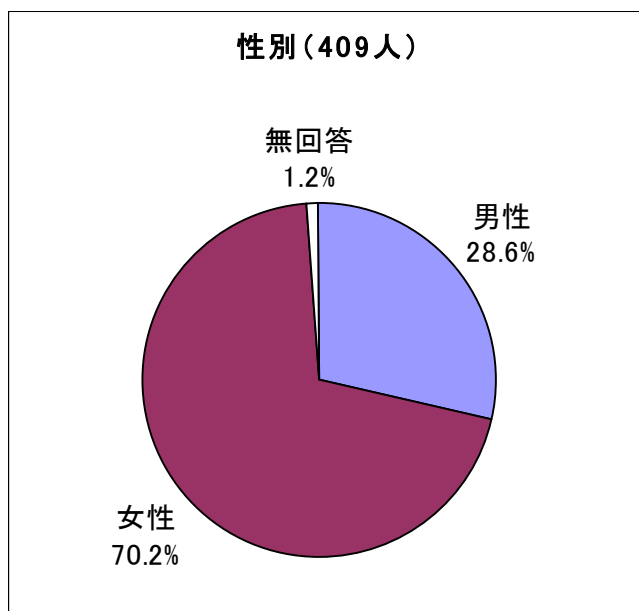
- ・比較や順位付けは回答率（一部では加重平均値）で行っており、“高い”“低い”という表現は、回答率の高低を意味しています。
- ・集計結果は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを百分率(%)で表示しています。そのため、選択肢から1つだけ選び回答する設問では、構成比の和が100.0%にならないことがあります。
- ・性別、年齢別の集計結果については、「無回答」を除いて表示しているため、総数と異なる場合があります。
- ・本文やグラフ中の選択肢は、調査票の言葉を短縮しているものがあります。
- ・「その他」の記述内容では、複数回答の場合、（ ）にその回答数を示しています。
- ・【問9】の自由記述回答では、回答者の年代と性別を（ ）に示しています。

### ○調査の実施機関

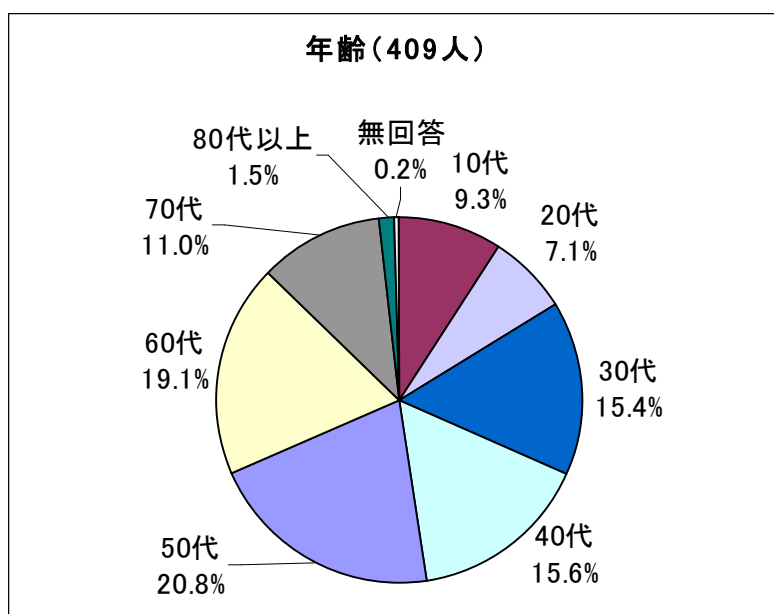
神栖市 市民協働課 生涯学習グループ

## 2 回答者の属性

回答者（409人）の性別は、男性が28.6%、女性が70.2%で、女性が7割を占めます。



年齢別については、50代が20.8%と最も割合が高く、60代（19.1%）、40代（15.6%）、30代（15.4%）と続きます。

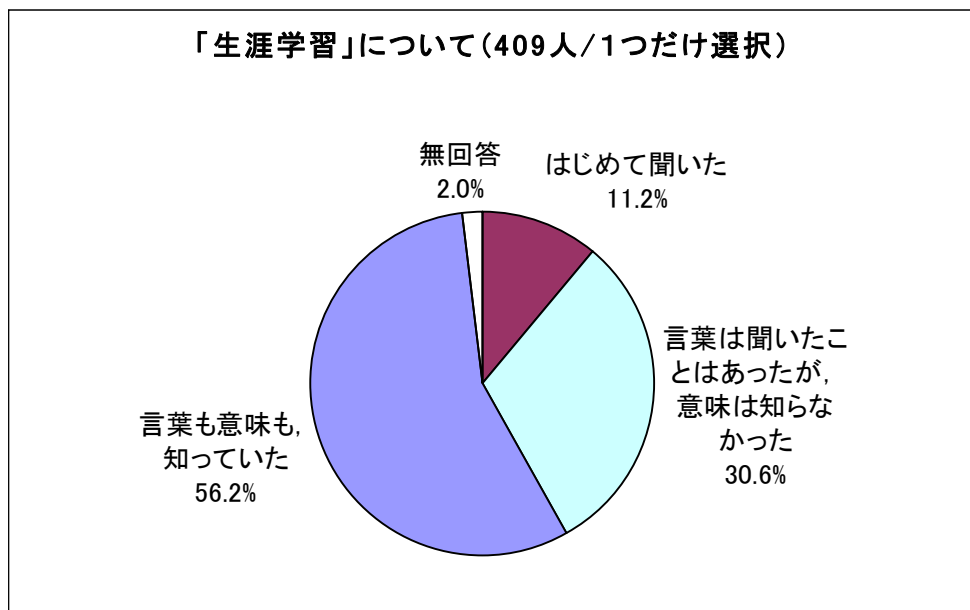


### 3 設問別調査結果

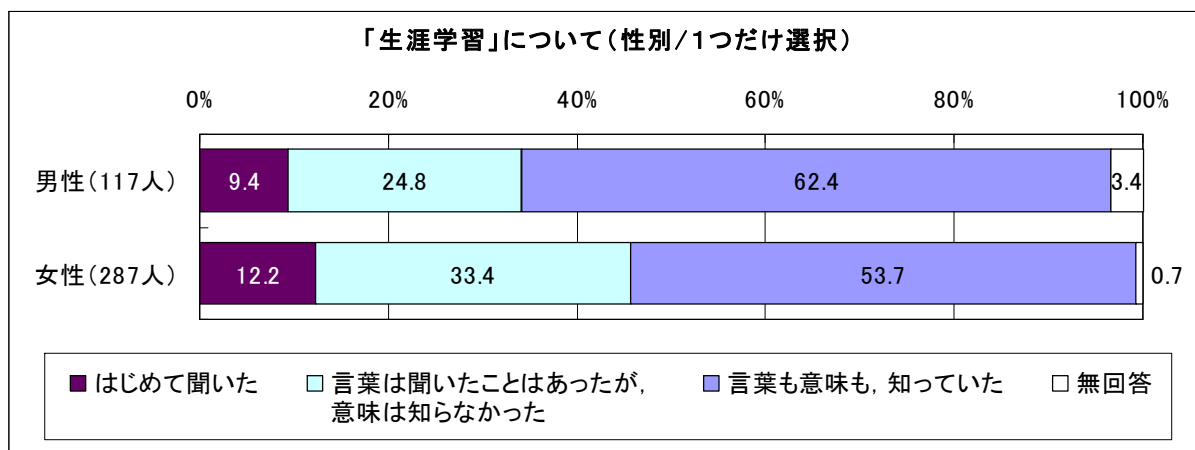
#### 【問1】「生涯学習」について

「生涯学習」という言葉や意味をご存じでしたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

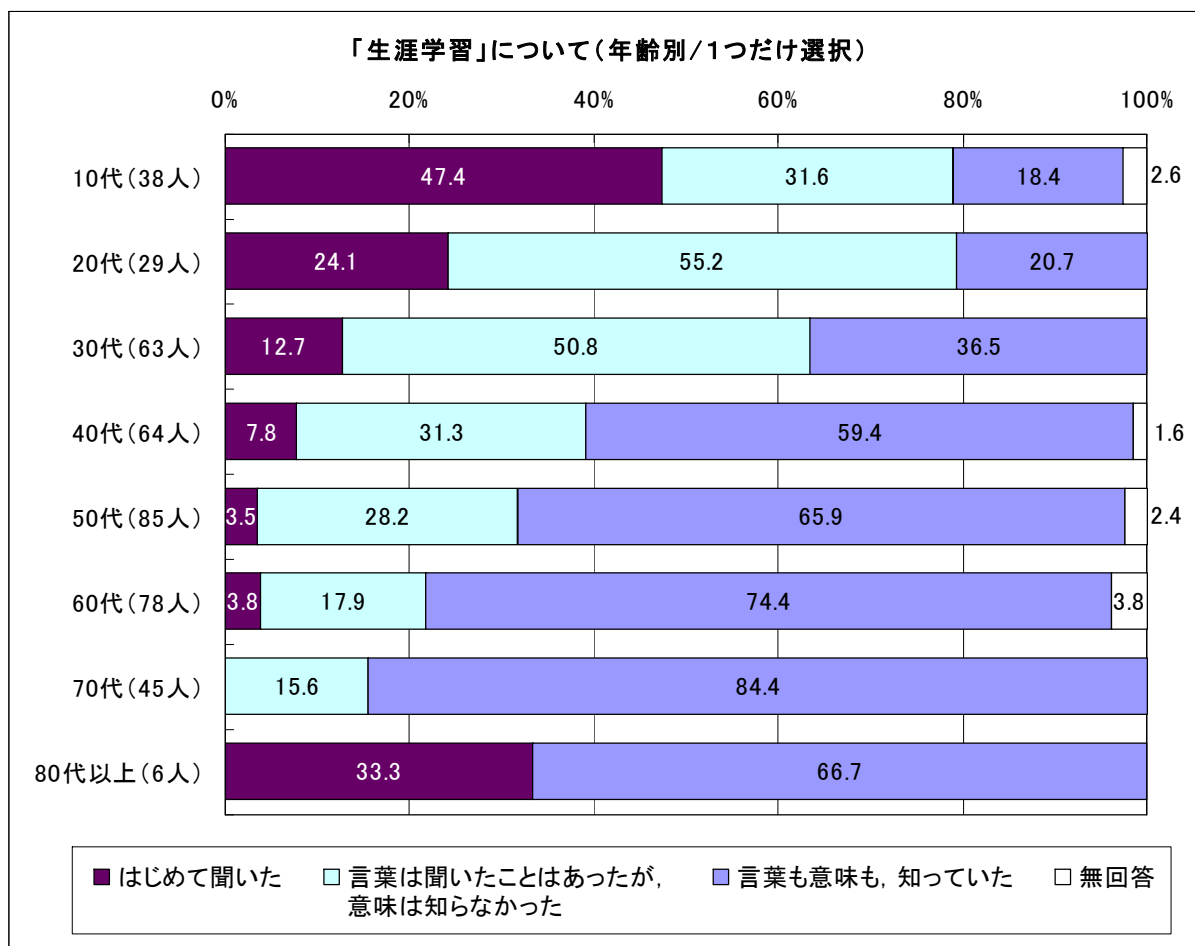
「言葉も意味も、知っていた」が56.2%と過半数を占め、最も高くなっています。次に「言葉は聞いたことはあったが、意味は知らなかった」が30.6%、「はじめて聞いた」が11.2%と続きます。



性別にみると、男女とも「言葉も意味も、知っていた」が最も高くなっていますが、男性の回答率が高いです。一方、「はじめて聞いた」「言葉は聞いたことはあったが、意味は知らなかった」は、女性の回答が高くなっています。



年齢別にみると、10～70代では年齢が高いほど「言葉も意味も、知っていた」が高く、「はじめて聞いた」は年齢が低いほど高くなっています。

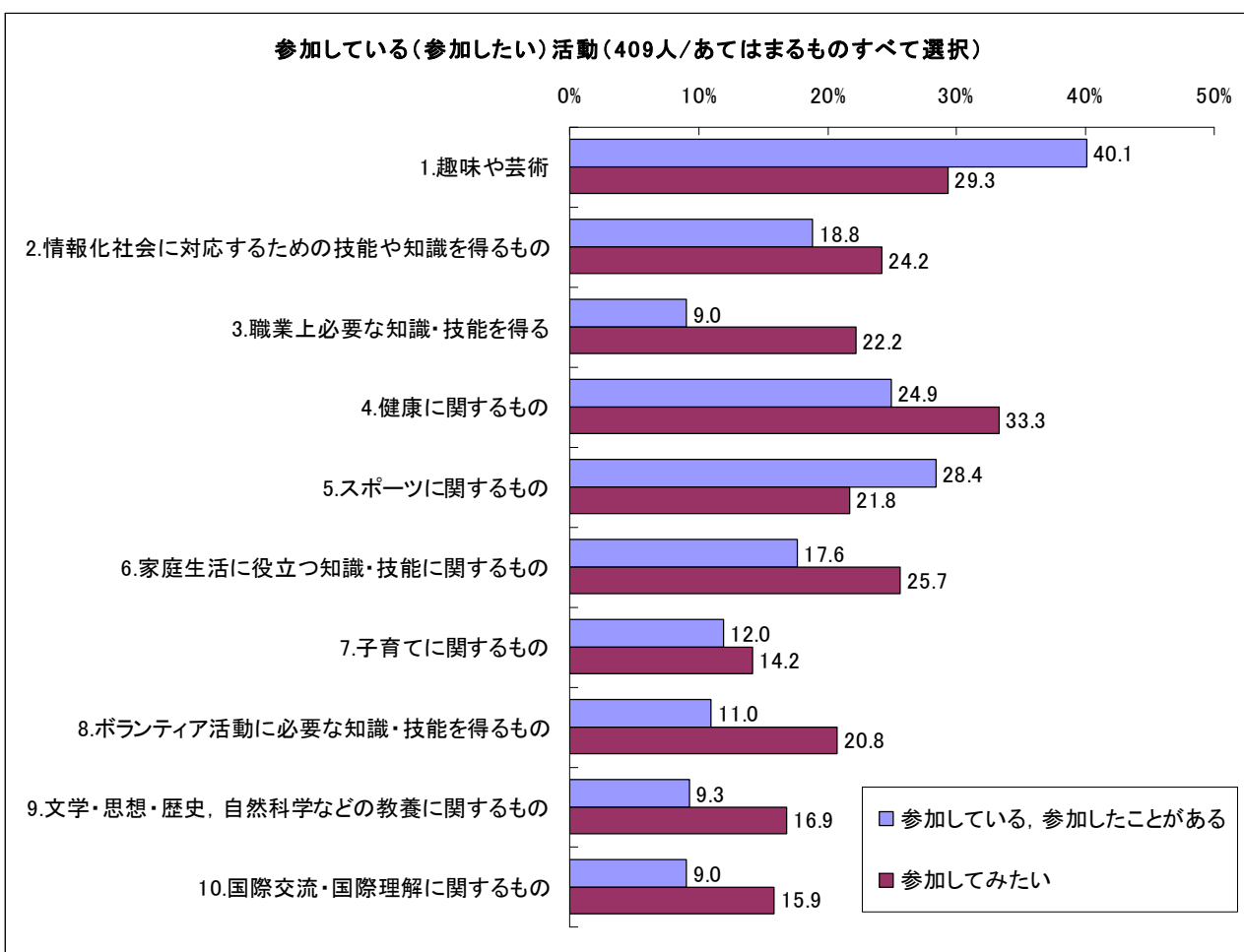


【問 2】生涯学習への参加状況

これまで、次のような内容のものに参加したことがありますか。また、これから機会があれば参加してみたいものはありますか。それぞれ○をつけてください。

「参加している、したことがある」で最も高かったのは「1.趣味や芸術」(40.1%)で、「5.スポーツに関するもの」(28.4%)が続きます。

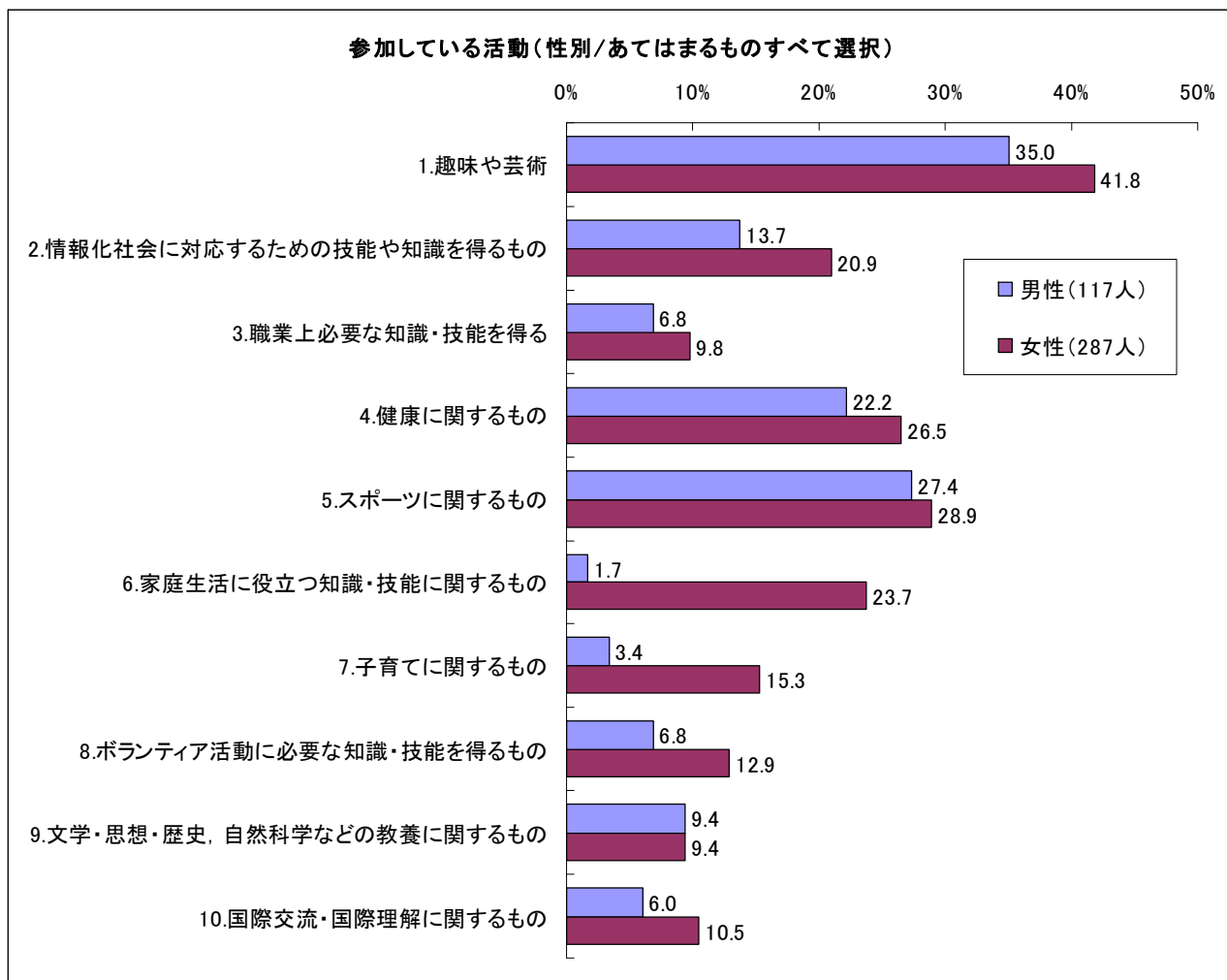
一方、「参加してみたい」で最も高かったのは「4.健康に関するもの」(33.3%)で、「1.趣味や芸術」(29.3%)が続きます。



## ＜参加している、したことがある活動＞について

性別にみると、男女とも、「1.趣味や芸術」を第1位、「5.スポーツに関するもの」を第2位、「4.健康に関するもの」を第3位にあげています。

また、すべての選択肢で女性の回答率が高く、特に「6.家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの」や「7.子育てに関するもの」では、男女の回答の差が大きくなっています。





年齢別に第1位をみると、10代、20代、40代は「5.スポーツに関するもの」、30代、50代、60代、70代は「1.趣味や芸術」、80代以上は「1.趣味や芸術」「4.健康に関するもの」「5.スポーツに関するもの」を同率で、それぞれあげています。

また、1人あたりの回答数を算出してみると、10代が3.1と最も高い一方、20代は0.7と最も低く、近い年代の中でも差がみられます。

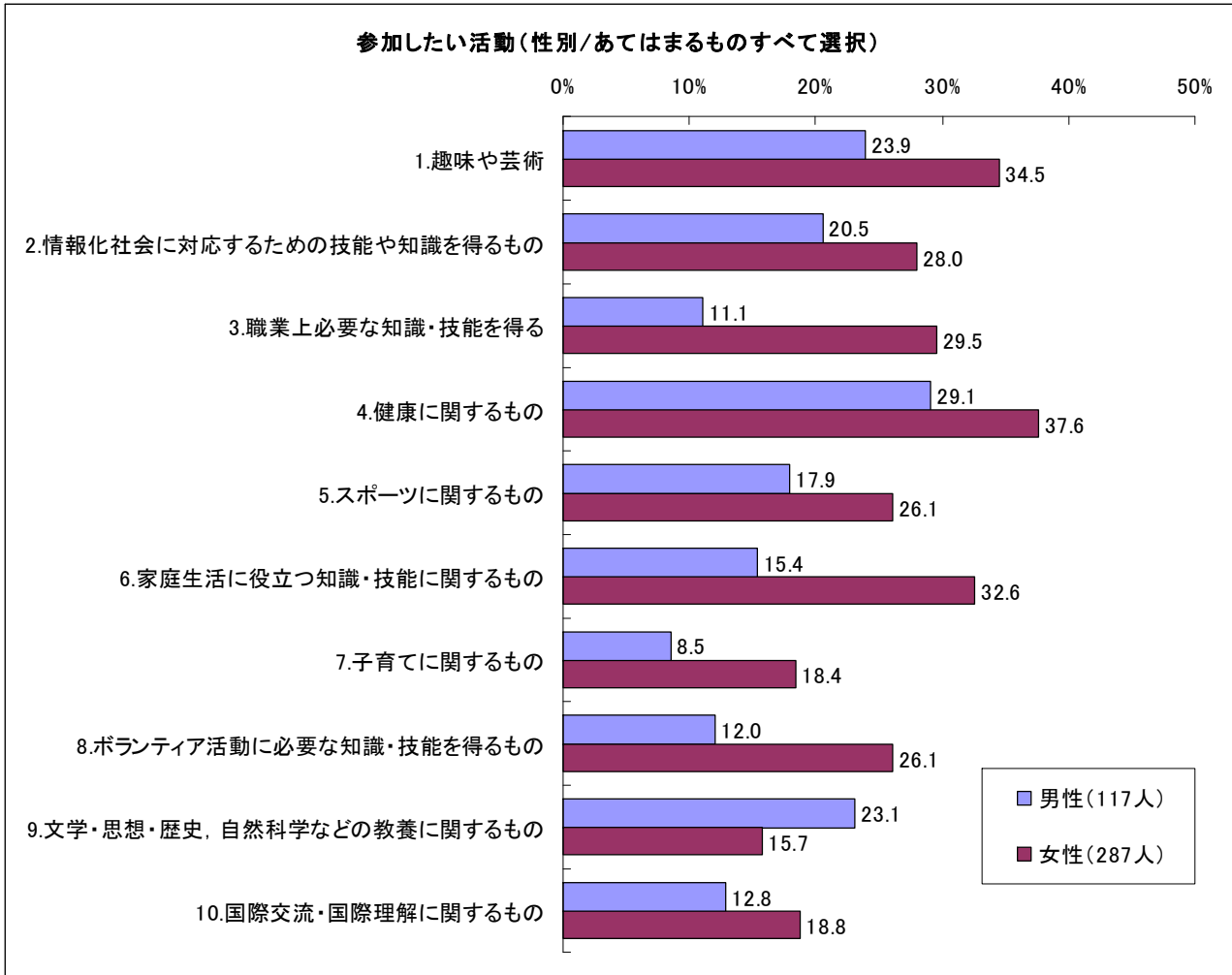
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
10代 (38人)	5.スポーツ	1.趣味や芸術	3.職業上	6.家庭生活 8.ボランティア		2.情報化社会 4.健康 10.国際交流			9.文学・思想	7.子育て
	65.8	42.1	31.6	28.9		26.3			21.1	7.9
20代 (29人)	5.スポーツ	1.趣味や芸術	7.子育て 8.ボランティア		2.情報化社会 4.健康 6.家庭生活 9.文学・思想				3.職業上 10.国際交流	
	24.1	20.7	6.9		3.4				0.0	
30代 (63人)	1.趣味や芸術	5.スポーツ	7.子育て	4.健康 6.家庭生活		2.情報化社会 10.国際交流		3.職業上 9.文学・思想		8.ボランティア
	20.6	17.5	15.9	14.3		12.7		6.3		3.2
40代 (64人)	5.スポーツ	1.趣味や芸術	2.情報化社会	4.健康	6.家庭生活	7.子育て	10.国際交流	3.職業上 8.ボランティア		9.文学・思想
	34.4	32.8	21.9	20.3	18.8	17.2	10.9	9.4		3.1
50代 (85人)	1.趣味や芸術	2.情報化社会 5.スポーツ		4.健康	7.子育て	6.家庭生活	8.ボランティア	3.職業上	9.文学・思想 10.国際交流	
	36.5	25.9		16.5	15.3	14.1	12.9	8.2	5.9	
60代 (78人)	1.趣味や芸術	4.健康	5.スポーツ	2.情報化社会	6.家庭生活	8.ボランティア	7.子育て 9.文学・思想		3.職業上	10.国際交流
	52.6	39.7	26.9	19.2	17.9	10.3	6.4		5.1	2.6
70代 (45人)	1.趣味や芸術	4.健康	6.家庭生活	9.文学・思想	2.情報化社会	5.スポーツ 7.子育て 8.ボランティア			3.職業上 10.国際交流	
	73.3	46.7	26.7	24.4	15.6	11.1			6.7	
80代 以上 (6人)	1.趣味や芸術 4.健康 5.スポーツ			9.文学・思想 10.国際交流		3.職業上 6.家庭生活		2.情報化社会 7.子育て 8.ボランティア		
	50.0			33.3		16.7		0.0		
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位

1人あたりの 回答数	10代(38人)	3.1
	20代(29人)	0.7
	30代(63人)	1.2
	40代(64人)	1.8
	50代(85人)	1.7
	60代(78人)	1.9
	70代(45人)	2.3
	80代以上(6人)	2.5

## ＜参加したい活動＞について

性別にみると、男女とも、「4.健康に関するもの」を第1位、「1.趣味や芸術」を第2位にあげています。第3位については、男性は「9.文学・思想・歴史、自然科学などの教養に関するもの」、女性は「6.家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの」をそれぞれあげています。

また、「9.文学・思想・歴史、自然科学などの教養に関するもの」のみ、男性の回答率が女性より高くなっています。



年齢別に第1位をみると、40～70代は「4.健康に関するもの」、10代は「2.情報化社会に対応するための技能や知識を得るもの」と「10.国際交流・国際理解に関するもの」を同率で、20代は「1.趣味や芸術」、30代は「3.職業上必要な知識・技能を得る」を、80代以上は「3.職業上」「6.家庭生活」「9.文学・思想」「10. 国際交流」の4つを同率で、それぞれあげています。

また、1人あたりの回答数を算出してみると、“参加している、したことがある”回答数が最も少なかった20代が3.2と最も高く、現在の参加状況に反して参加意向が高くなっています。

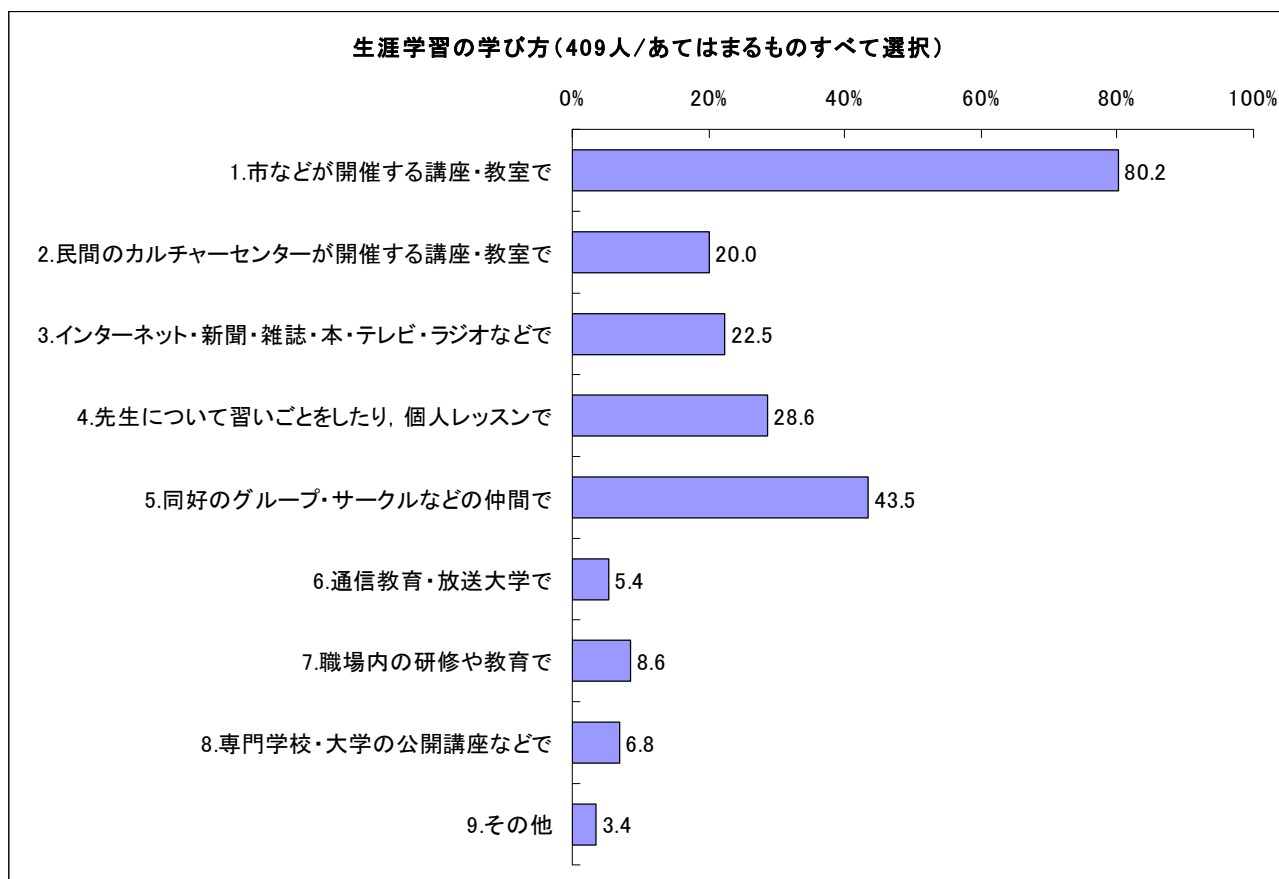
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
10代 (38人)	2.情報化社会 10. 国際交流		5.スポーツ 6.家庭生活 7.子育て			3.職業上 8.ボランティア		1.趣味や芸術 4.健康		9.文学・ 思想
	31.6		28.9			26.3		23.7		21.1
20代 (29人)	1.趣味 や芸術	6.家庭 生活	2.情報化社会 3.職業上		4.健康 7.子育て		10. 国 際交流	5.スポ ーツ	8.ボラ ンティア	9.文学・ 思想
	65.5	41.4	37.9		31.0		27.6	24.1	20.7	3.4
30代 (63人)	3.職業 上	1.趣味や芸術 5.スポーツ		6.家庭 生活	2.情報 化社会	4.健康 7.子育て		8.ボラ ンティア	10. 国 際交流	9.文学・ 思想
	39.7	36.5		34.9	31.7	28.6		19.0	15.9	7.9
40代 (64人)	4.健康	3.職業 上	1.趣味や芸術 2.情報化社会 5.スポーツ			6.家庭 生活	8.ボラ ンティア	9.文学・ 思想	10. 国 際交流	7.子育 て
	48.4	34.4	31.3			25.0	21.9	17.2	12.5	7.8
50代 (85人)	4.健康	6.家庭 生活	1.趣味 や芸術	9.文学・ 思想	8.ボラ ンティア	2.情報 化社会	3.職業 上	10. 国 際交流	5.スポ ーツ	7.子育 て
	44.7	31.8	29.4	25.9	22.4	18.8	16.5	14.1	12.9	8.2
60代 (78人)	4.健康	1.趣味 や芸術	8.ボラ ンティア	5.スポ ーツ	9.文学・ 思想	2.情報化社会 6.家庭生活		10. 国 際交流	3.職業 上	7.子育 て
	24.4	21.8	20.5	17.9	16.7	15.4		11.5	7.7	5.1
70代 (45人)	4.健康	9.文学・ 思想	1.趣味や芸術 2.情報化社会 8.ボランティア			10. 国 際交流	5.スポーツ 6.家庭生活 7.子育て			3.職業 上
	22.2	15.6	11.1			8.9	4.4			2.2
80代 以上 (6人)	3.職業上 6.家庭生活 9.文学・思想 10. 国際交流				1.趣味や芸術 4.健康 5.スポーツ			2.情報化社会 7.子育て 8.ボランティア		
	33.3				16.7			0.0		
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位

1人あたりの 回答数	10代(38人)	2.7
	20代(29人)	3.2
	30代(63人)	2.8
	40代(64人)	2.6
	50代(85人)	2.2
	60代(78人)	1.6
	70代(45人)	1.0
	80代以上(6人)	1.8

### 【問 3】生涯学習の学び方

生涯学習に取り組むとき、どのような方法で学びますか（学びたいと思いますか。）  
あてはまるものすべてに○をつけてください。

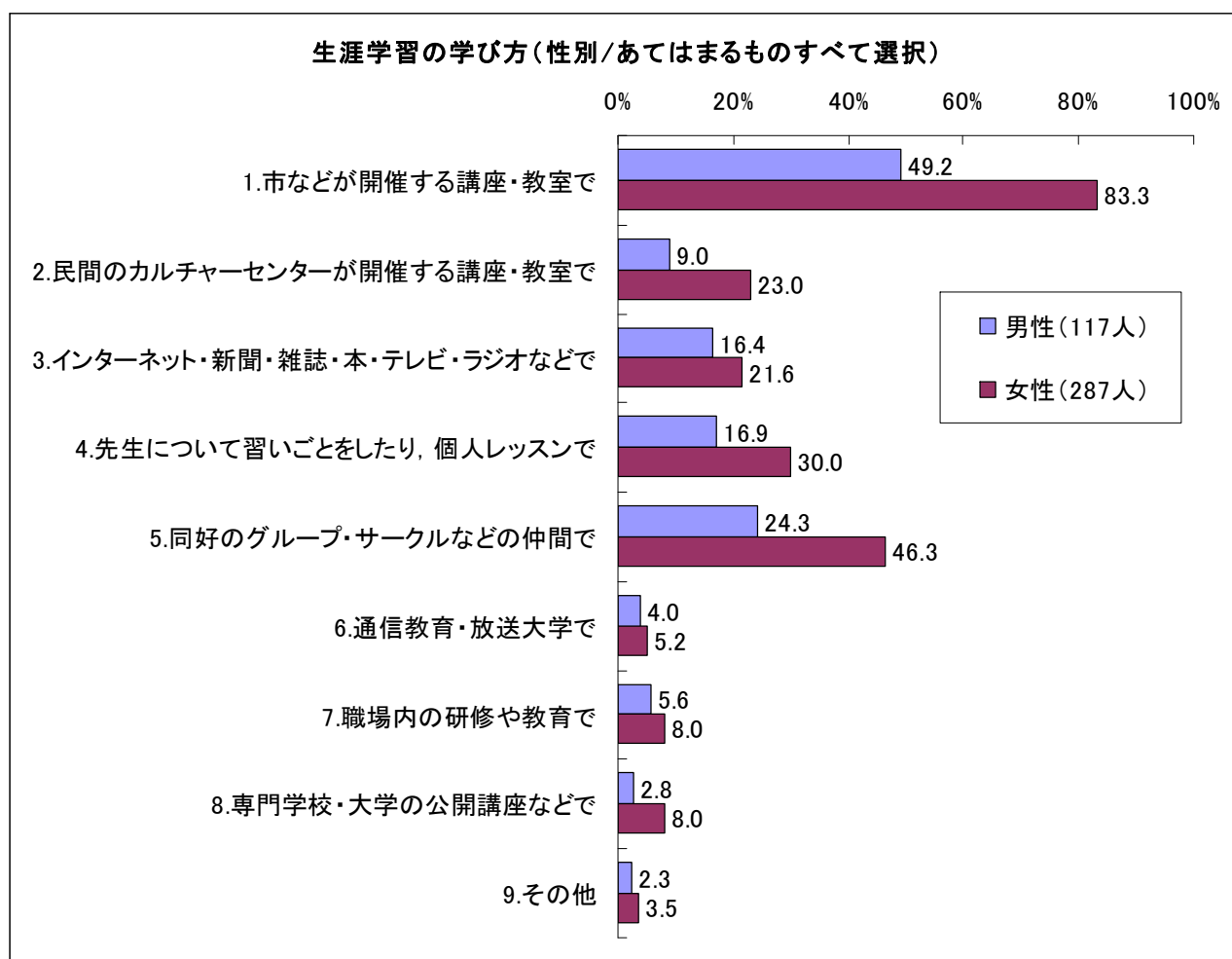
「1.市などが開催する講座・教室で」が80.2%と最も高く、「5.同好のグループ・サークルなどの仲間で」（43.5%）が続きます。



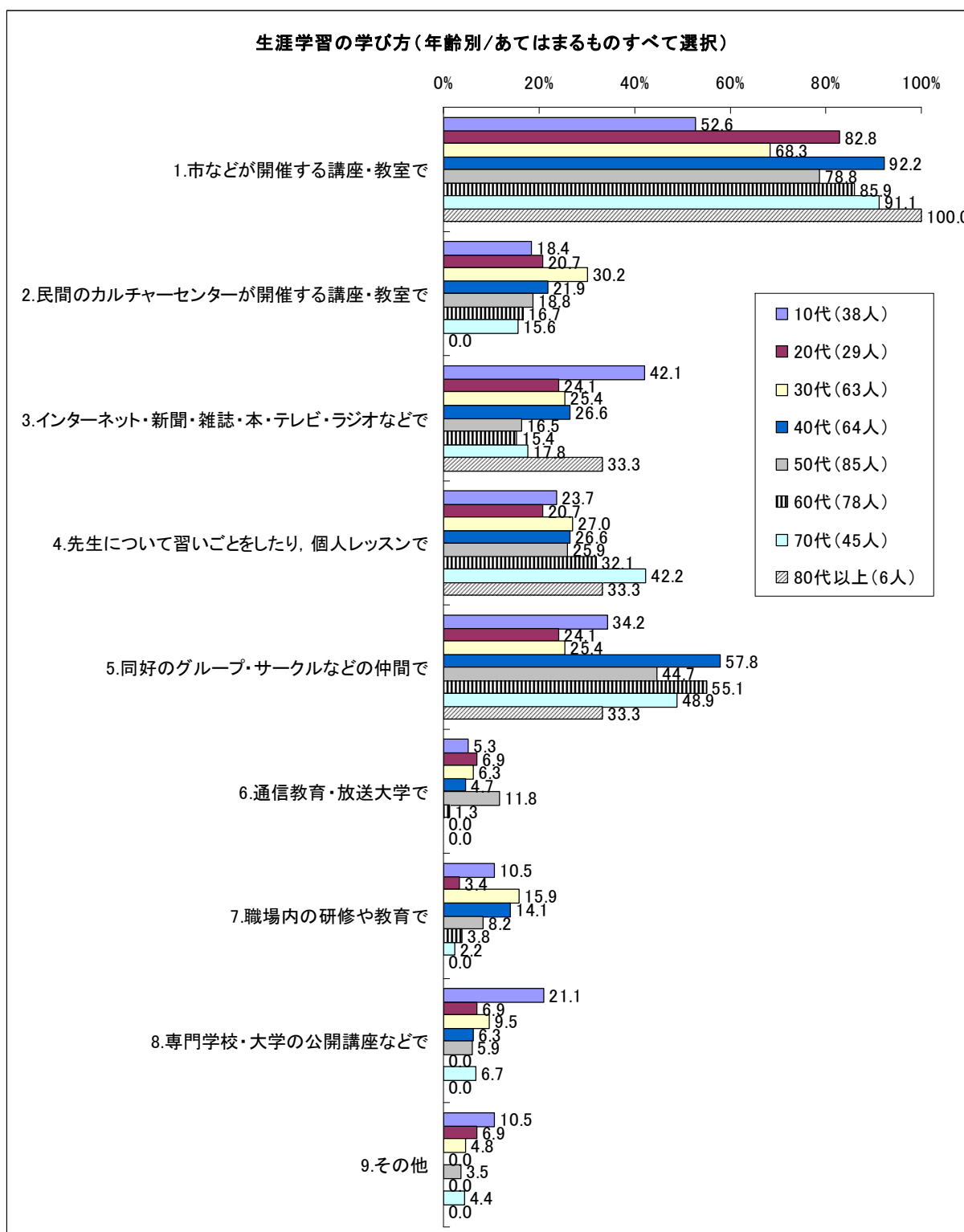
#### 【「9. その他」の内容】

- ・家庭教育学級（2）
- ・茨城県，鹿行地域での講座（県民大学など）
- ・塾
- ・大工
- ・独学
- ・自分たちのことは自分たちで行う。市の世話にはなりたくないし，公の支配下には入らない。

性別にみると、男女とも「1.市などが開催する講座・教室で」を第1位、「5.同好のグループ・サークルなどの仲間」を第2位にあげています。また、すべての選択肢で女性の回答率が高くなっています。



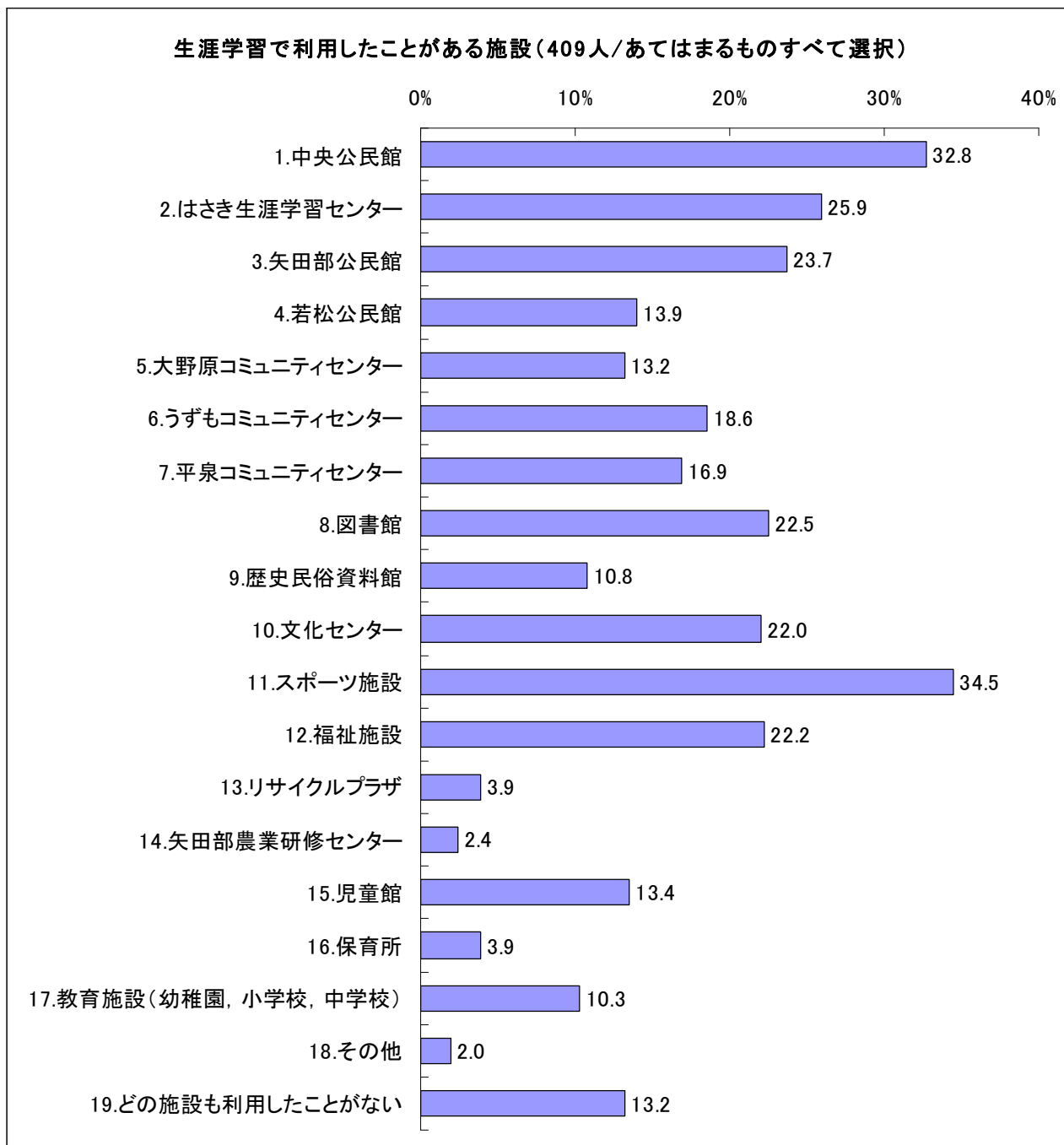
年齢別にみると、各年代とも「1.市などが開催する講座・教室で」を第1位にあげていますが、第2位については、「5.同好のグループ・サークルなどの仲間」をあげているのは40～70代で、10代は「3.インターネット・新聞・雑誌・本・テレビ・ラジオなどで」、20代は「3.インターネット・新聞・雑誌・本・テレビ・ラジオなどで」と「5.同好のグループ・サークルなどの仲間」(同率)、30代は「2.民間のカルチャーセンターが開催する講座・教室で」、80代以上は「3.インターネット・新聞・雑誌・本・テレビ・ラジオ」「4.先生について習いごとをしたり、個人レッスンで」「5.同好のグループ・サークルなどの仲間」(3つ同率)を、それぞれあげています。



#### 【問 4】生涯学習で利用したことがある施設

市内の施設を生涯学習で利用したことがありますか。次の施設の中で、利用したことがあるものすべてに○をつけてください。

最も利用されている施設は「11.スポーツ施設」(34.5%)で、「1.中央公民館」(32.8%)が僅差で続きます。

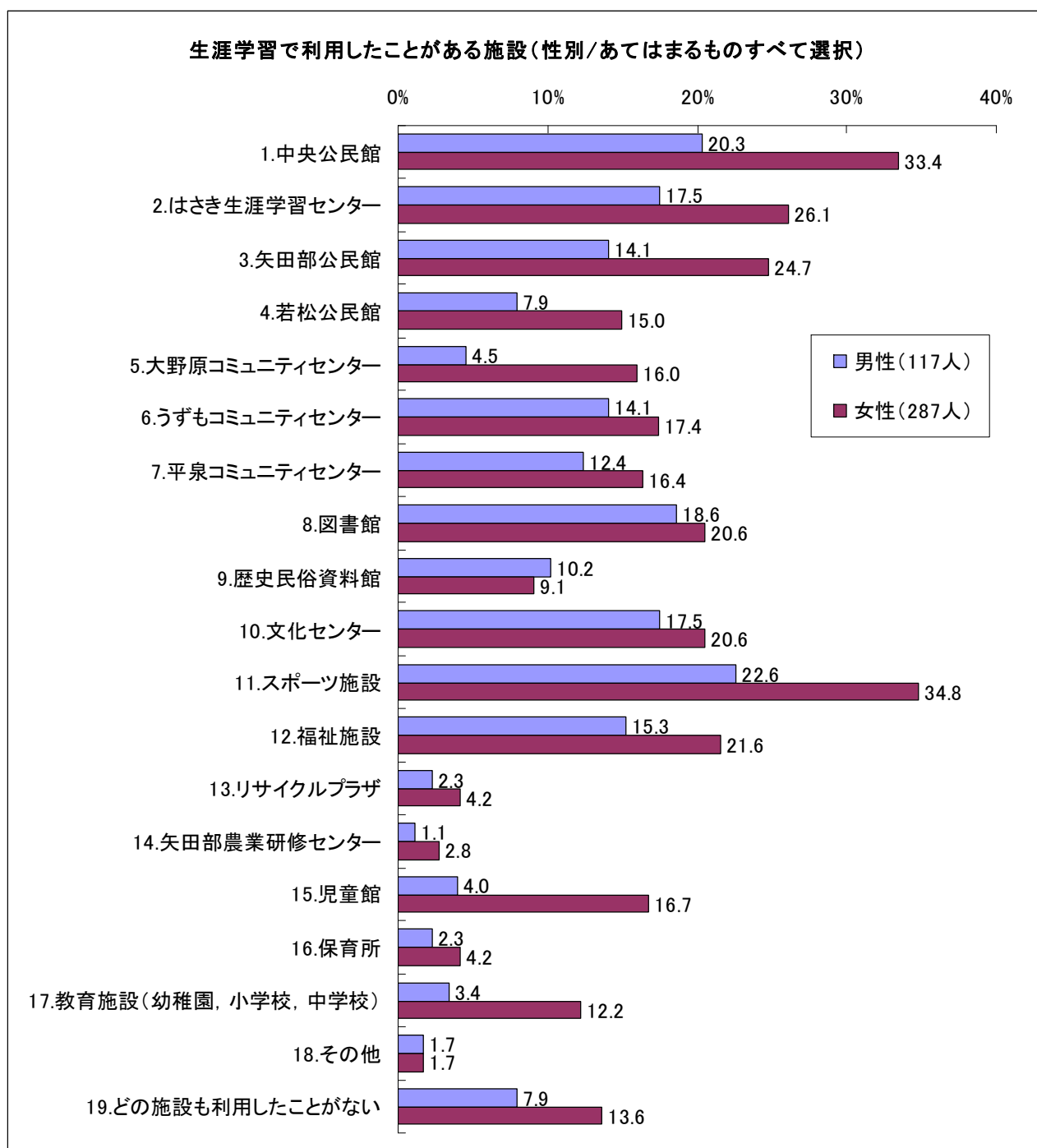


#### 【「18. その他」の内容】

・鹿島セントラルホテル ・区民館 ・他県の施設 ・波崎高校

性別にみると、男女とも「11.スポーツ施設」を第1位、「1.中央公民館」を第2位にあげており、いずれも女性の回答率が高くなっています。

また、「9.歴史民俗資料館」と「18.その他」以外はすべて女性の回答率が高くなっています。





年齢別に第1位をみると、10代、30代、40代は「11.スポーツ施設」、50代、60代は「1.中央公民館」、70代は「12.福祉施設」、80代以上は「2.はさき生涯学習センター」と「12.福祉施設」を同率で、それぞれあげています。

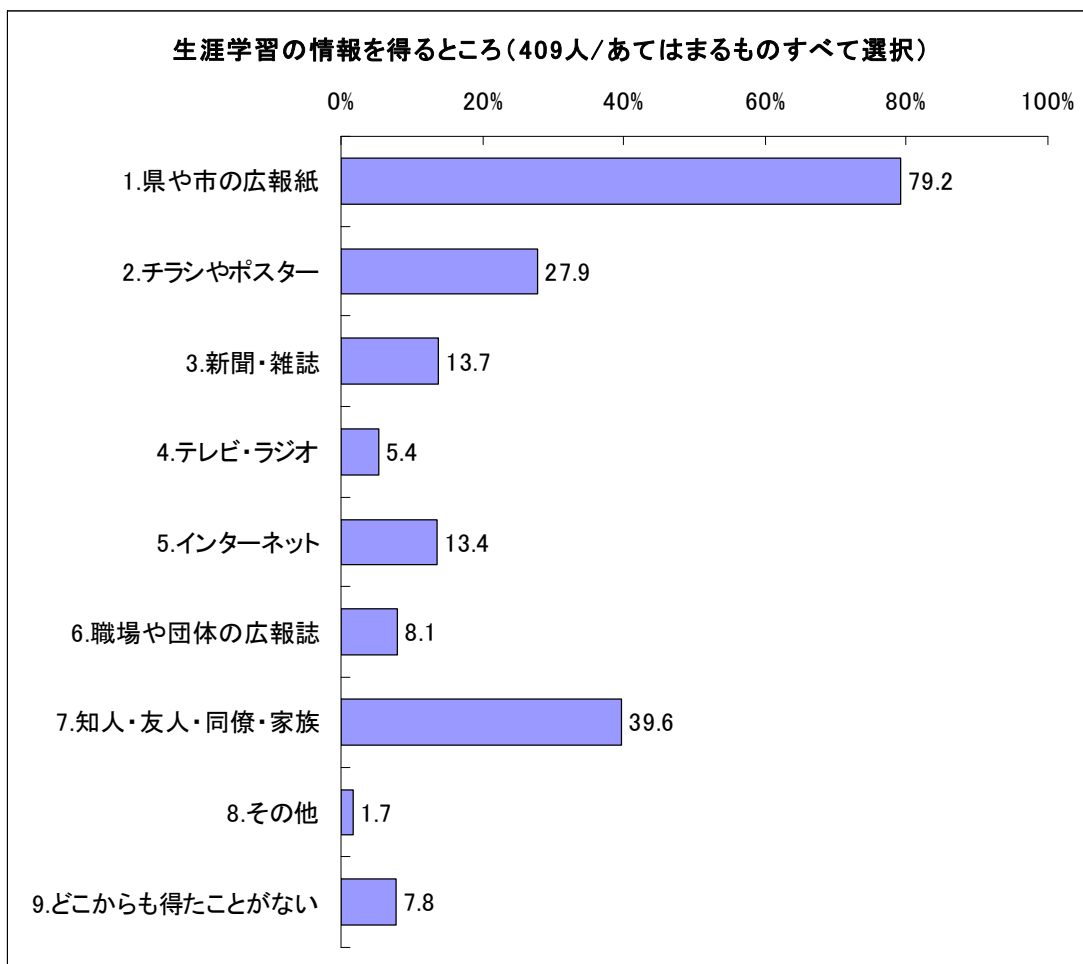
一方、20代は「19.どの施設も利用したことがない」が第1位になっています。

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
10代 (38人)	11.スポーツ施設	8.図書館	10.文化センター	2.はさき生涯学習センター 3.矢田部公民館		17.教育施設	1.中央公民館 15.児童館	6.うずもコミュニティセンター	9.歴史民俗資料館	
	60.5	42.1	34.2	31.6		28.9	26.3		23.7	21.1
20代 (29人)	19.どの施設も利用したことがない	8.図書館 11.スポーツ施設		15.児童館	1.中央公民館	10.文化センター	2.はさき生涯学習センター 7.平泉コミュニティセンター 9.歴史民俗資料館 12.福祉施設 17.教育施設			
	31.0	27.6		20.7	17.2	13.8	10.3			
30代 (63人)	11.スポーツ施設	1.中央公民館	8.図書館 19.どの施設も利用したことがない		5.大野原コミュニティセンター 15.児童館		6.うずもコミュニティセンター	7.平泉コミュニティセンター	10.文化センター	9.歴史民俗資料館
	34.9	27.0	20.6		19.0		17.5	15.9	14.3	12.7
40代 (64人)	11.スポーツ施設	1.中央公民館	3.矢田部公民館	5.大野原コミュニティセンター	2.はさき生涯学習センター 19.どの施設も利用したことがない		6.うずもコミュニティセンター 7.平泉コミュニティセンター 8.図書館			4.若松公民館 15.児童館
	42.2	39.1	21.9	20.3	17.2		14.1			10.9
50代 (85人)	1.中央公民館	11.スポーツ施設	10.文化センター	8.図書館	2.はさき生涯学習センター	3.矢田部公民館	6.うずもコミュニティセンター	7.平泉コミュニティセンター	4.若松公民館 12.福祉施設 15.児童館	
	41.2	32.9	29.4	24.7	23.5	18.8	17.6	15.3	12.9	
60代 (78人)	1.中央公民館	12.福祉施設	2.はさき生涯学習センター 6.うずもコミュニティセンター 10.文化センター 11.スポーツ施設				3.矢田部公民館	4.若松公民館 7.平泉コミュニティセンター		8.図書館
	38.5	35.9	30.8				28.2	21.8		19.2
70代 (45人)	12.福祉施設	2.はさき生涯学習センター	3.矢田部公民館	1.中央公民館	10.文化センター	7.平泉コミュニティセンター 8.図書館 11.スポーツ施設			4.若松公民館 6.うずもコミュニティセンター	
	68.9	57.8	46.7	26.7	24.4	20.0			15.6	
80代以上 (6人)	2.はさき生涯学習センター 12.福祉施設	3.矢田部公民館	4.若松公民館	7.平泉コミュニティセンター 8.図書館 10.文化センター 19.どの施設も利用したことがない			※その他の選択肢			
	66.7		50.0	33.3	16.7			0.0		
	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位

【問5】生涯学習の情報を得るところ

生涯学習の情報をどこから得ていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「1.県や市の広報紙」が79.2%と最も高く、「7.知人・友人・同僚・家族」(39.6%)が続きます。

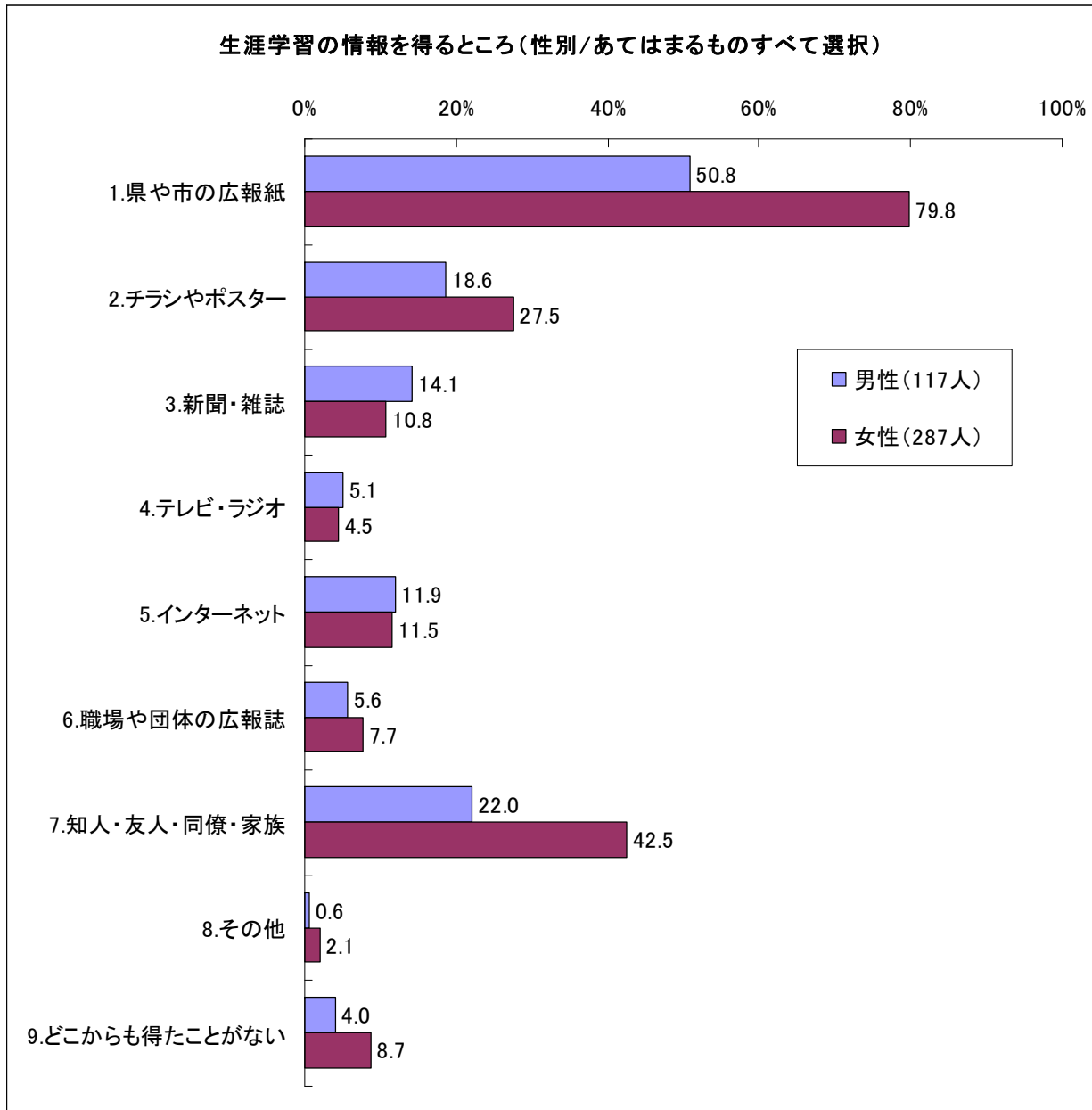


【「8. その他」の内容】

- ・ 学校
- ・ 学校関係

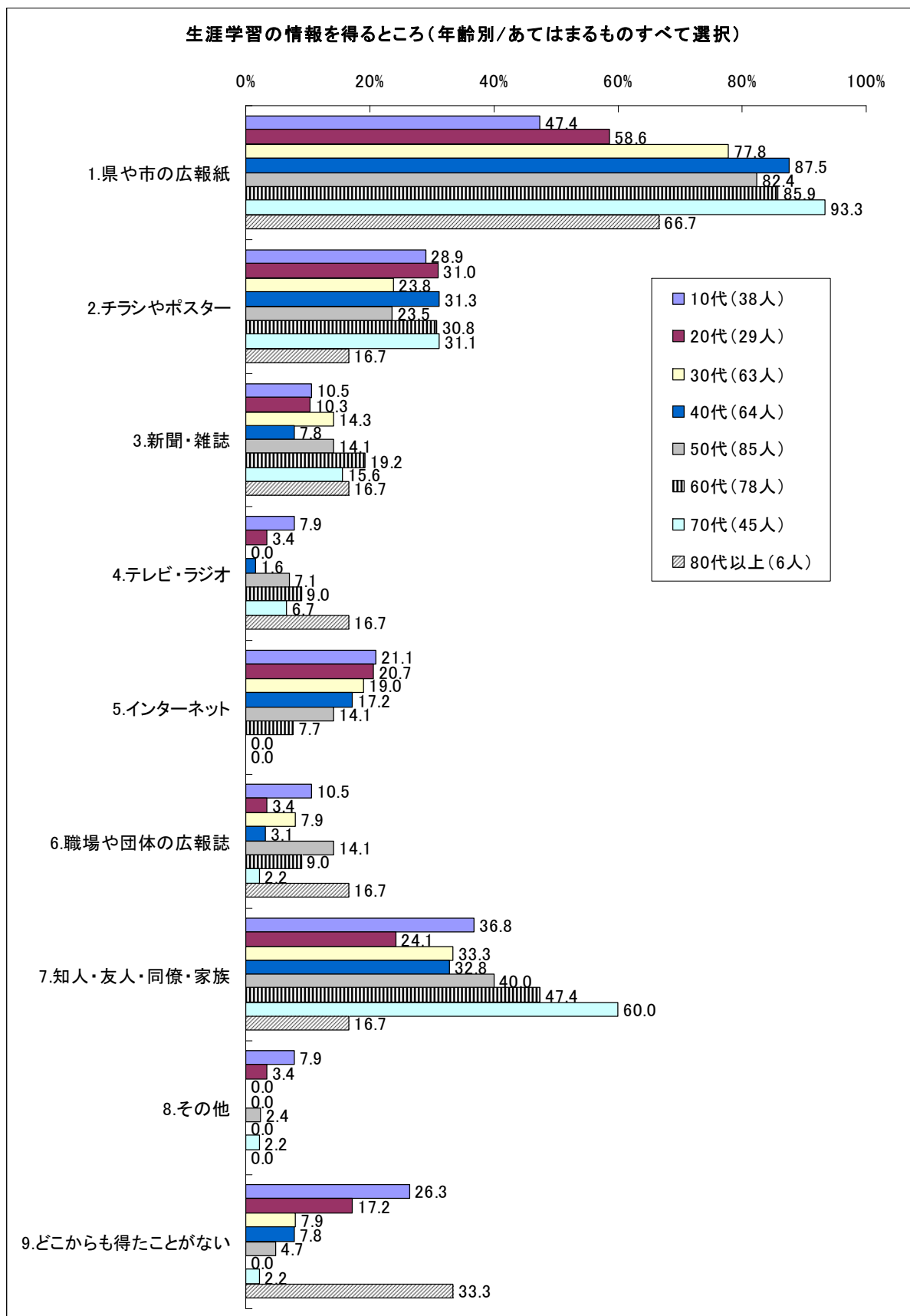
性別にみると、男女とも「1.県や市の広報紙」を第1位、「7.知人・友人・同僚・家族」を第2位にあげていますが、いずれも女性の回答率が高く、差がみられます。

一方男性は、「3.新聞・雑誌」「4.テレビ・ラジオ」「5.インターネット」で、僅かながら、女性より回答率が高くなっています。



年齢別にみると、第1位は各年代とも「1.県や市の広報紙」を第1位にあげていますが、第2位については、20代は「2.チラシやポスター」、80代以上は「9.どこからも得たことがない」、その他の年代は「7.知人・友人・同僚・家族」を、それぞれあげています。

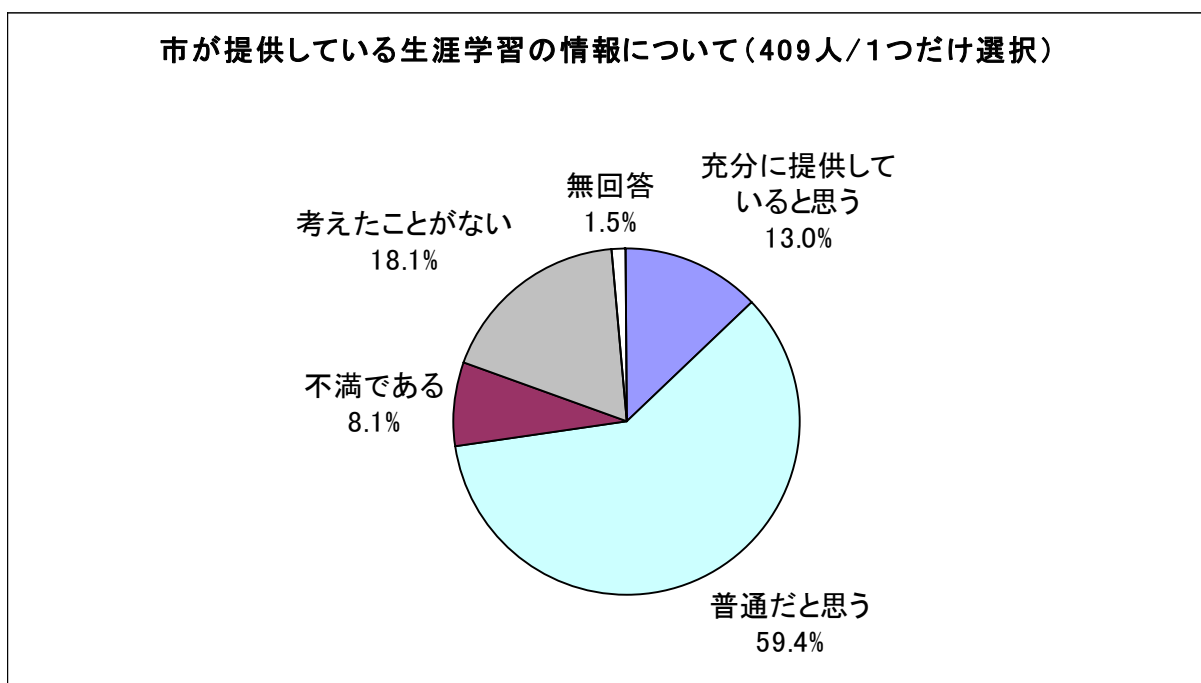
また、「5.インターネット」は、年代が低くなるほど回答率が高くなっています。



【問6】市が提供している生涯学習の情報について

市が提供している生涯学習の情報について、どのように思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

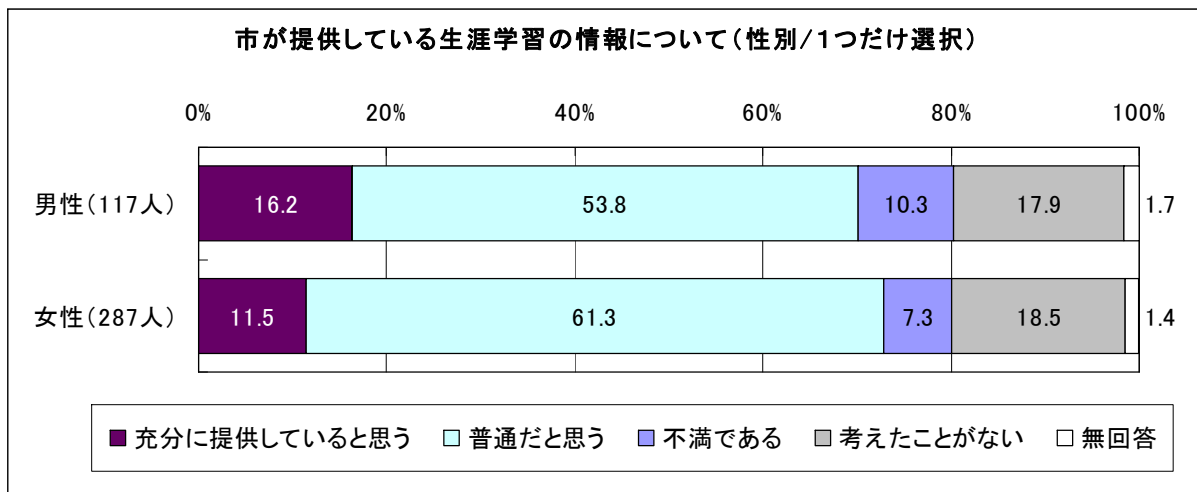
「普通だと思う」が59.4%と最も高く、「十分に提供していると思う」(13.0%)が続きます。この2つを合計すると72.4%となり、7割以上が肯定的に評価をしています。



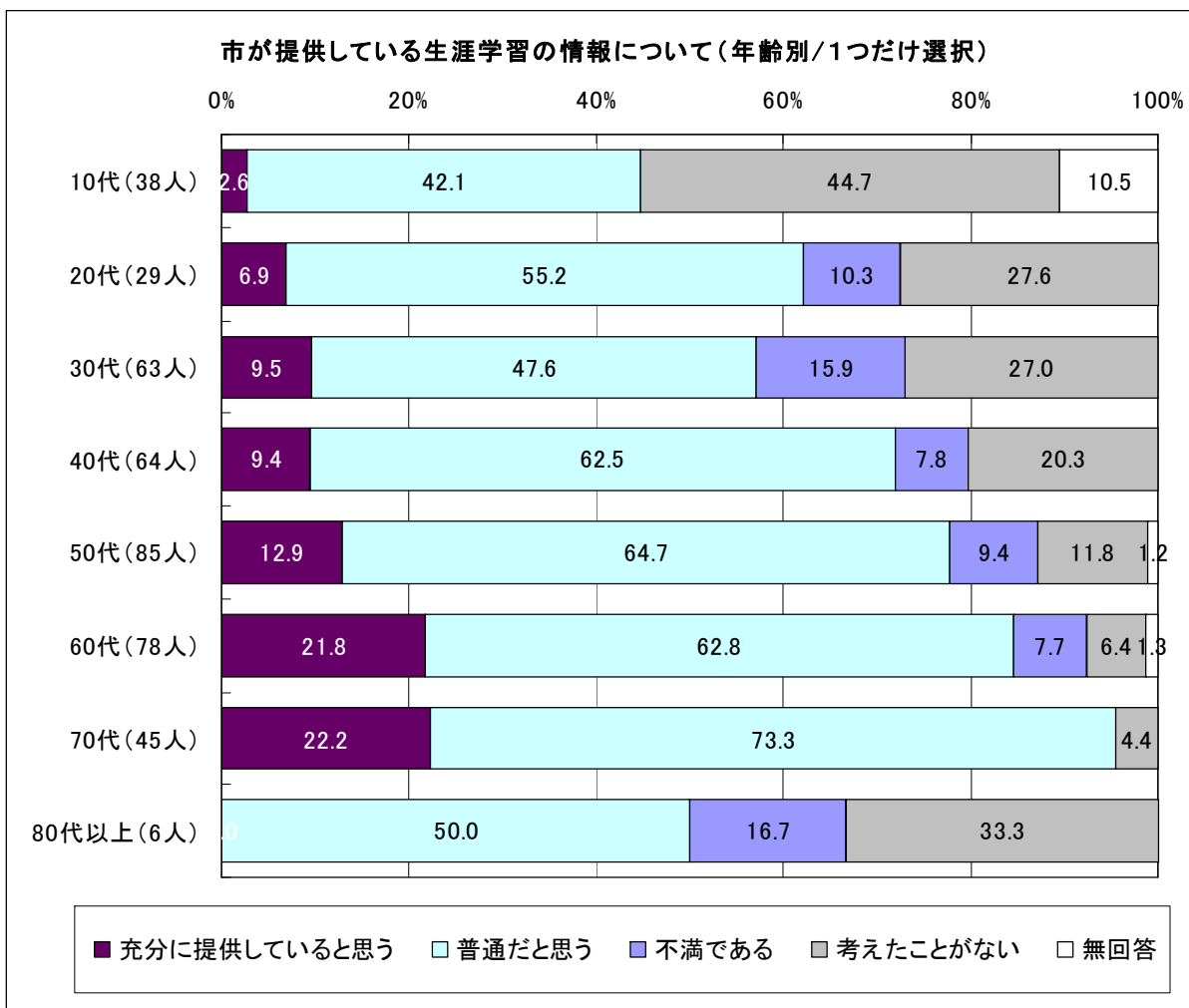
【「不満である」の内容】

開催の 時間, 曜日	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加できる時間の講座が少ない, 時間帯が合わないことが多い(4)</li> <li>時間と曜日の設定が, なかなか自分に合わない</li> <li>土日の開催がなく参加不可</li> <li>仕事との両立で希望の時間が取れない</li> <li>昼の時間帯が多いので, 夜の部を増やしていただきたい</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>該当する内容がない</li> <li>以前に比べて講座が少なくなっている。受けてみたい講座が少ない</li> <li>種類・教室が少ない</li> <li>まだまだ種類不足</li> </ul>
情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>詳しい情報がない</li> <li>情報が不十分である</li> <li>広報紙, 機会あるごとに広報必要と思う。活性化につながる</li> <li>誰にでも目が届くところに情報が見えるようにしてほしい</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>講師は高齢者を理解していない。保健師とも話し合いがなされていない</li> <li>スポーツには力を入れている印象があるが, 文化・芸術には力を入れている気がしない</li> <li>趣味やお稽古事に力を入れすぎ</li> <li>土・日曜日などは月初めの予約がなくても, その日に順番に使えたらよい</li> </ul>

性別にみると、「十分に提供していると思う」は男性、「普通だと思う」は女性の回答率が、それぞれ高くなっています。



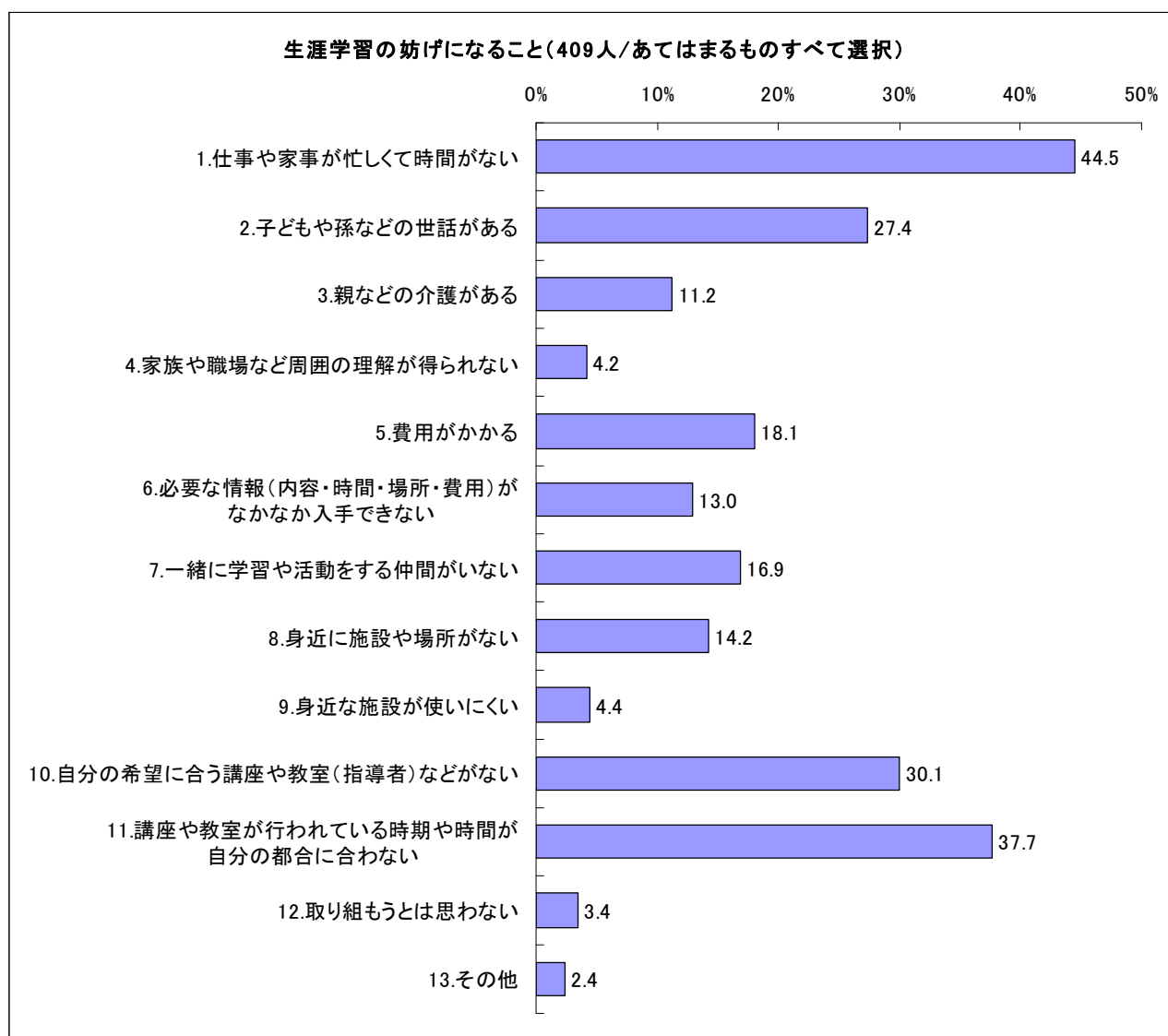
年齢別にみると、70代までは、年齢が高くなるにつれて「十分に提供していると思う」との回答率が高くなっています。一方、20代、30代、80代以上では「不満である」との回答が1割を越えています。



【問 7】生涯学習の妨げになること

生涯学習に取り組むとき、どのようなことが妨げになりますか（なると思いますか。）あてはまるものすべてに○をつけてください。

「1.仕事や家事が忙しくて時間がない」が44.5%と最も高く、「11.講座や教室が行われている時期や時間が自分の都合に合わない」(37.7%),「10.自分の希望に合う講座や教室(指導者)などがない」(30.1%),「2.子どもや孫などの世話がある」(27.4%)が続きます。



【「9. 身近な施設が使いにくい」の理由】

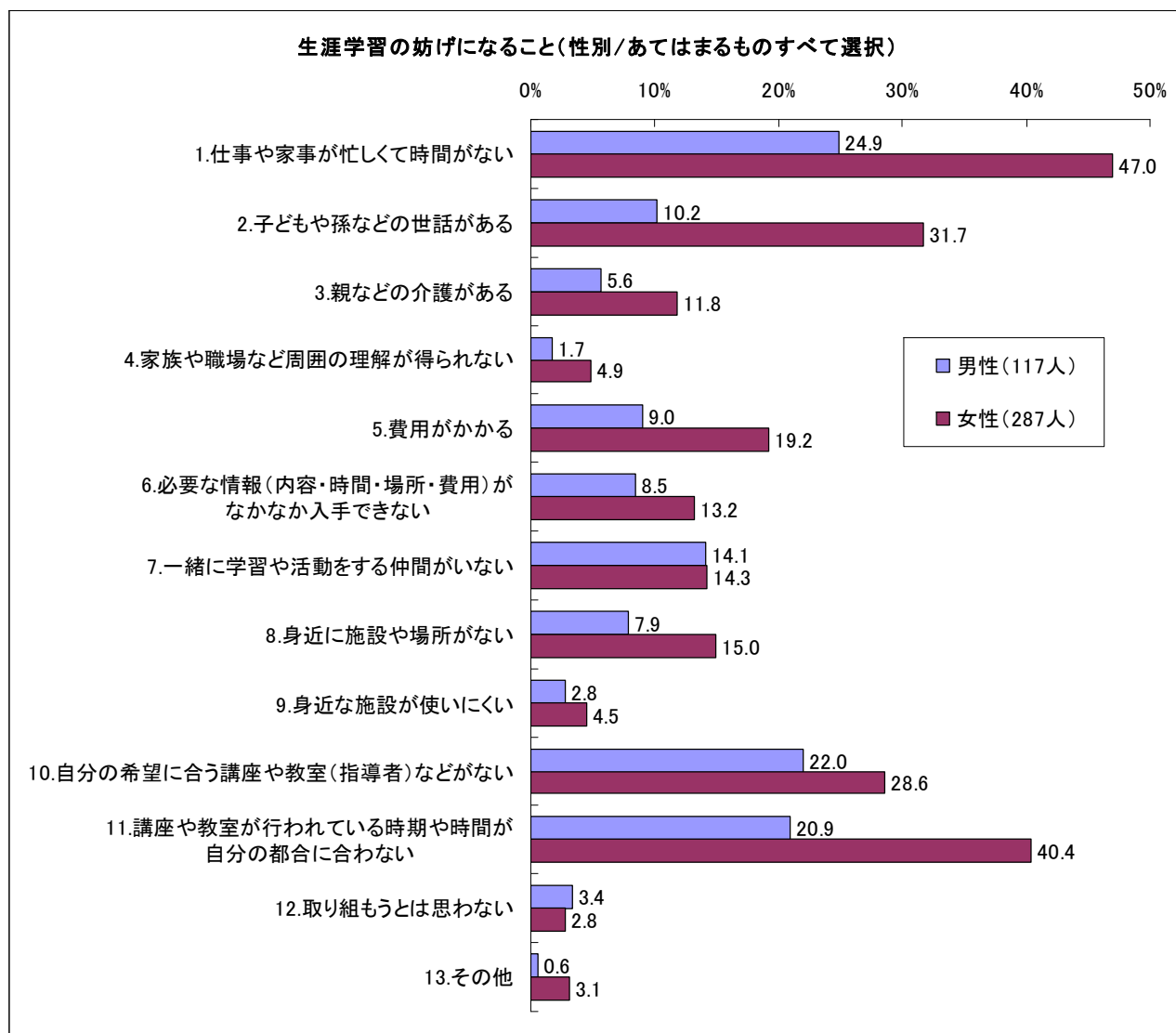
- ・車がないと行けない(2)
- ・車に乗れないので交通を良くしてほしい
- ・遠い
- ・少人数では使わせてもらえない
- ・5人以上で使えたらありがたい
- ・場所がとれない
- ・女性センターの利用手続きが繁雑である
- ・利用する団体が固定しすぎている場所がある

【「13. その他」の内容】

- ・学業が忙しい(3)
- ・講座の期間が短くて中途半端に終わってしまう。以前は一年位続いていたように思う
- ・施設が遠い
- ・託児つきだと利用しやすい
- ・退職後にと考えている

性別にみると、男女とも「1.仕事や家事が忙しくて時間がない」を第1位にあげていますが、第2位については、男性は「10.自分の希望に合う講座や教室（指導者）などがない」女性は「11.講座や教室が行われている時期や時間が自分の都合に合わない」をあげています。

また、「1.仕事や家事が忙しくて時間がない」「2.子どもや孫などの世話がある」「11.講座や教室が行われている時期や時間が自分の都合に合わない」は、特に女性の回答率が男性より高くなっています。





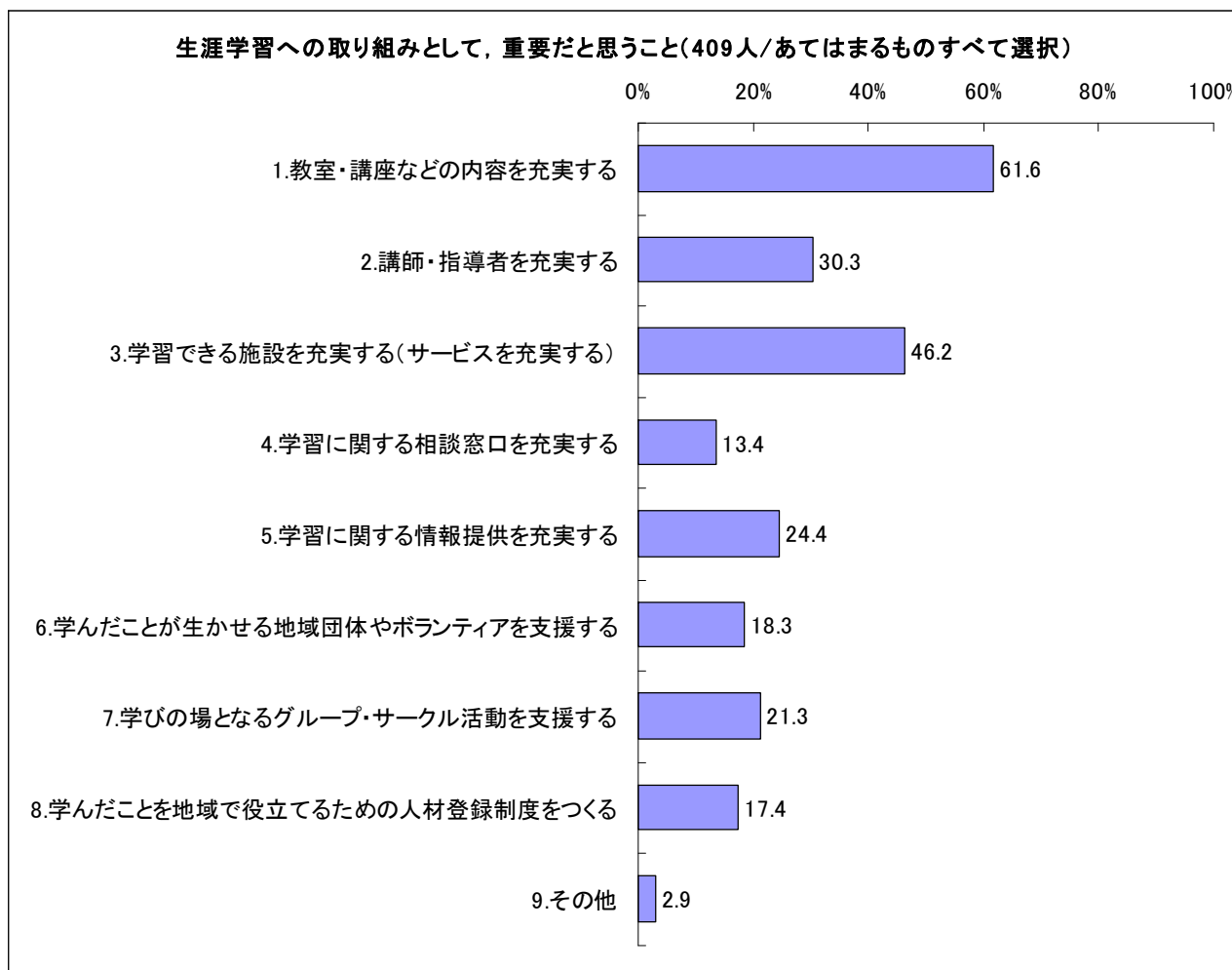
年齢別に第1位をみると、20～50代は「1.仕事や家事が忙しくて時間がない」を第1位にあげていますが、10代では「11.講座や教室が行われている時期や時間が自分の都合に合わない」、60代と70代では「10.自分の希望に合う講座や教室などが無い」、80代以上では「8.身近に施設や場所がない」と「10.自分の希望に合う講座や教室などが無い」を同率で、それぞれあげています。

	1位	2位	3位	4位	5位
10代 (38人)	11.時期や時間が自分の都合に合わない	10.自分の希望に合う講座や教室などが無い	1.仕事や家事が忙しくて時間がない	7.一緒に学習や活動をする仲間がいない 12.取り組もうとは思わない	
	34.2	31.6	28.9	21.1	
20代 (29人)	1.仕事や家事が忙しくて時間がない	2.子どもや孫などの世話がある	11.時期や時間が自分の都合に合わない	6.必要な情報がなかなか入手できない	5.費用がかかる 7.一緒にする仲間がいない
	55.2	37.9	31.0	27.6	20.7
30代 (63人)	1.仕事や家事が忙しくて時間がない	2.子どもや孫などの世話がある	11.時期や時間が自分の都合に合わない	5.費用がかかる	6.必要な情報が入手できない 10.自分の希望に合う講座が無い
	63.5	57.1	46.0	25.4	22.2
40代 (64人)	1.仕事や家事が忙しくて時間がない	11.時期や時間が自分の都合に合わない	2.子どもや孫などの世話がある	5.費用がかかる	10.自分の希望に合う講座や教室などが無い
	70.3	56.3	37.5	26.6	23.4
50代 (85人)	1.仕事や家事が忙しくて時間がない	11.時期や時間が自分の都合に合わない	10.自分の希望に合う講座や教室などが無い	2.子どもや孫などの世話がある	3.親などの介護がある
	57.6	48.2	25.9	23.5	22.4
60代 (78人)	10.自分の希望に合う講座や教室などが無い	11.時期や時間が自分の都合に合わない	1.仕事や家事が忙しくて時間がない	2.子どもや孫などの世話がある	7.一緒に学習や活動をする仲間がいない
	42.3	25.6	23.1	19.2	17.9
70代 (45人)	10.自分の希望に合う講座や教室などが無い	8.身近に施設や場所が無い	7.一緒に学習や活動をする仲間がいない	3.親などの介護がある 11.時期や時間が自分の都合に合わない	
	42.2	35.6	22.2	13.3	
80代以上 (6人)	8.身近に施設や場所が無い 10.自分の希望に合う講座や教室などが無い		4.家族や職場など周囲の理解が得られない 12.取り組もうとは思わない	※その他の選択肢	
	66.7		16.7	0.0	
	1位	2位	3位	4位	5位

【問8】生涯学習への取り組みとして、重要だと思うこと

生涯学習への取り組みとして、どのようなことが重要だと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

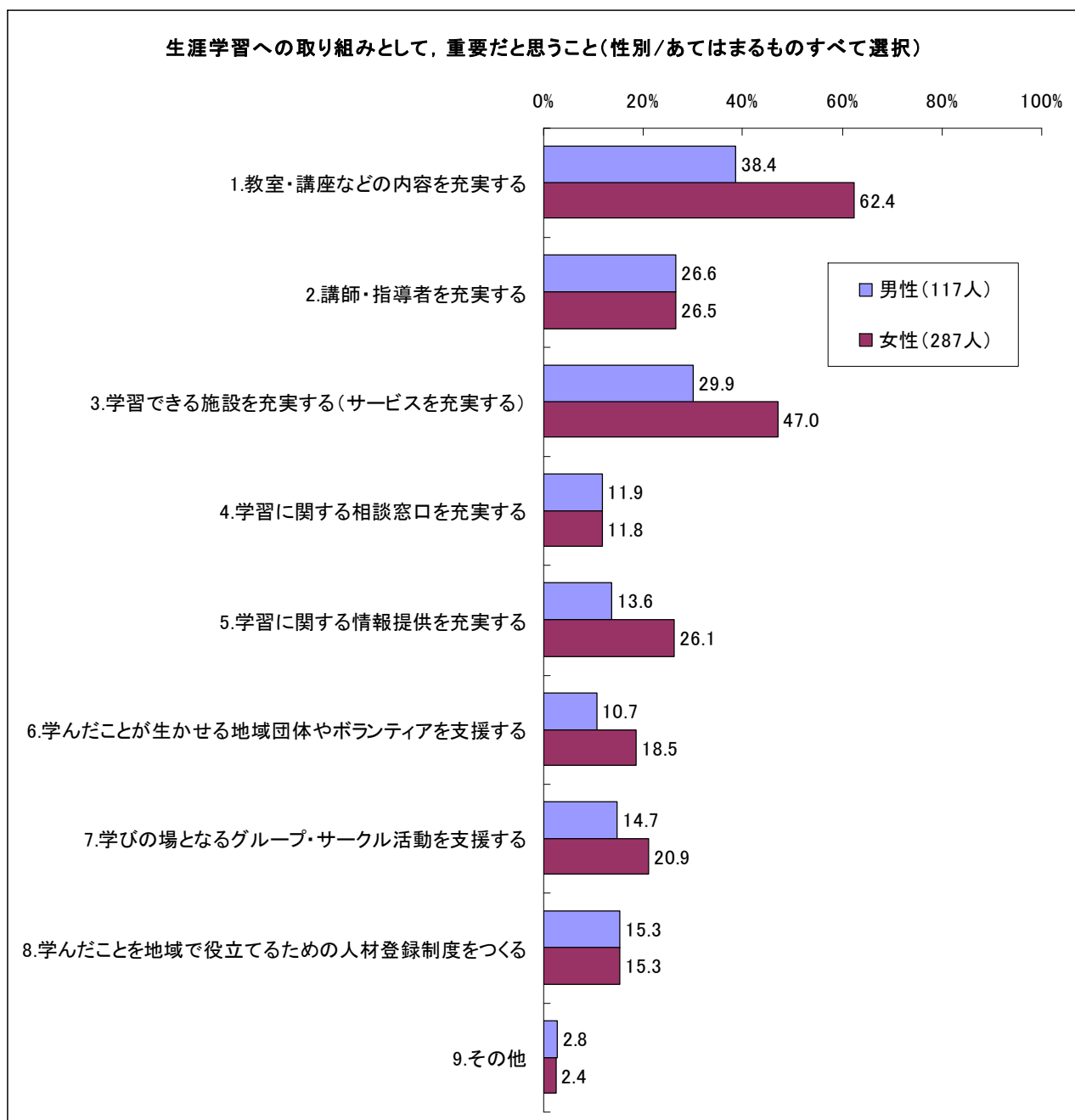
「1.教室・講座などの内容を充実する」が61.6%と最も高く、「3.学習できる施設を充実する（サービスを充実する）」（46.2%）が続きます。



【「9. その他」の内容】

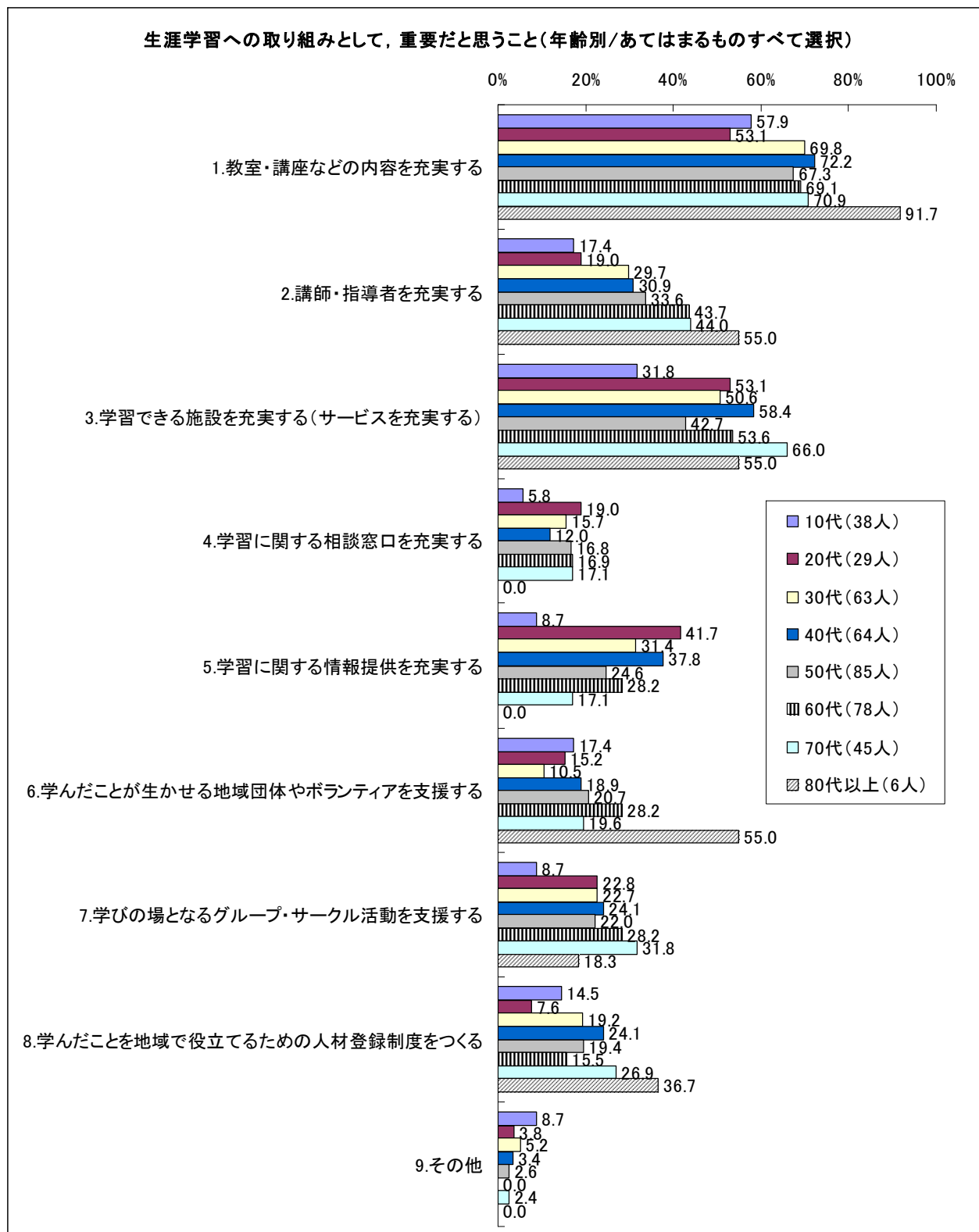
- ・ 世代に応じた住民の要望を把握するため方法を考える
- ・ 本人にやる気を起こさせる教育をすべき
- ・ 難しいと思いますが、時間・日時等に余裕があると助かります
- ・ 民間でできる

性別にみると、男女とも「1.教室・講座などの内容を充実する」を第1位、「3.学習できる施設を充実する（サービスを充実する）」を第2位にあげています。



年齢別にみると、各年代とも「1.教室・講座などの内容を充実する」を第1位にあげていますが、20代は「3.学習できる施設を充実する（サービスを充実する）」も同率で第1位にあげています。

また、「6.学んだことが生かせる地域団体やボランティアを支援する」は80代以上で特に高くなっています。



## 【問9】自由記述

生涯学習に関して、ご意見・ご提案などありましたら、自由に記入してください。

### <あり方>

- 行政は生涯学習を行うことができる環境を整えてくれればよい。学習活動は地域(行政とは別のところ)が行う。地域ではできない学習を補完する目的での活動に限って、行政は社会教育や生涯学習を行ってよい。(70代男性)
- 生涯学習は行政だけでは振興はない。市民協働で推進する。市民による市民のための生涯学習を考え、行政はサポートを。(70代男性)
- 生涯学習を通して、単なるプラスアルファ的で終わるものなのか、学習を活かせる場が作れるようになれるのかの細分をしっかりと提示するべきである。(70代女性)
- やってみようか、行ってみようかと皆が思えるようになると、市民の知識の向上や行事運営が円滑に行え、皆の市づくりにもなると思います。(10代女性)

### <「生涯学習」の言葉・意味の普及>

- 「生涯学習」という言葉が負担になる時がある。気軽に参加できるやさしい言葉がつかれないか。(70代男性)
- 色々な人に生涯学習の事を理解してもらったらいいと思います。(50代女性)
- 生涯学習をもっと周りに伝えてほしい。(60代女性)

### <内容>

- エコ関連に興味があります。チラシで作るかごや貝殻に絵を貼ったりする講座なども、今後考えていただければ参加したいと思います。(エコアクリルたわし、なべしきや、使わないYシャツなどで作るエコバックなど色々あります)(40代)
- 神栖市は他市町村より生涯学習は各分野で充実していると思います。ただ定年後の男性の生涯学習の内容が少ないように思います。(30代女性)
- 高齢者の学ぶ意欲を行政が支援し、高齢者の生きがいを充実・高揚・共生・奉仕に結びつく取り組みをされたい。(30代男性)
- これからの自分の生活を考えると、園芸に関するメニューが欲しい。(40代男性)
- 種類や内容を是非充実してもらいたいと思います。(40代女性)
- 将来何に役立つのか先に教える。英語の必要性。(40代男性)
- 公民館の10回講座は、内容がマンネリ化している。スポーツも同様。(40代女性)
- 短時間で身につくもの(例：1～2時間位で作品ができあがるもの)、色々な種類の手作り講座的なものなど。子育てや今忙しくて、長時間その講座に時間が取れない人もいるはず。自分も1～2時間しか時間がとれないが、それでも勉強してみようという希望があるため。(30代女性)
- 何等かの形でいつも利用させていただき学習させていただいております。これからも色々な企画で学べる場を作ってください。バスで色々な見学地に行ける企画を多くしてください。特に土・日の利用を作ってください。取り組みをお願い致します。(40代女性)

- バドミントン教室(子ども対象)の開催。自転車の安全な乗り方教室(子ども対象)の開催。パソコン教室を1週間(月～金)同じ内容で行って、仕事帰りや都合の良い日に行けるスタイルにしてほしい。(50代女性)
- 物を購入する時講師の一方的な押しつけでなく、受講生の希望や意見を聞き入れながら決めてほしい。(特に衣装など高いので)(60代女性)

#### <情報>

- 生涯学習として市で行っている事業がわかる情報を提供して欲しい。詳細内容がわかれば、自分の求めている学習項目を選ぶことができる。(50代男性)
- すでにあるサークルで、メンバー募集のあるところを明らかにして取りまとめ、公表するシステムを作る。(60代女性)
- 多様な生涯学習をしている既存のグループで、メンバー募集をしているグループがあれば、取りまとめ常時わかるように情報を公開してほしい。(30代女性)
- トレーニング場(武道館)等の使用に関する情報が少ない。また指導者の有無等がわからない。(60代男性)

#### <回数>

- 生きがい講座を以前のように1ヶ月3回にしてください。(50代男性)
- 生きがい講座を月3回にお願いします。(70代男性)
- 月2回の生きがい講座の学習を3回、4回と増やして欲しい。(40代男性)

#### <時間>

- 現在もたくさん講座が開催されていますが、更に仕事のあと参加できる時間帯で拡大してもらえたらいいと思います。(30代女性)
- 広報等を見ると、昼間の時間帯のものが多く感じる。仕事をしているためなかなか参加できないので、時間帯を考慮してほしい。(30代女性)

#### <施設>

- キッチン施設が沢山あるのに、有効に使われていない。以前4人で使おうと思ったら、却下された。使用したい市民がいるなら使わせるべき。そのために税金を払っているのでは。(50代女性)
- コミセンも新たなサークルは空いている日時と場所がなく入れない。(20代女性)
- 波崎東部地域に住んでいるため、生きがい講座が以前のように、はさき生涯学習センターで受講できるようにお願い致します。(70代男性)

#### <活動>

- 皆さんに参加してもらえるよう各団体等に声をかける。(40代女性)
- 自主グループ発足最低人数を見直してください。もう少し少人数で発足できるようにしてください。練習時に使用する部屋(教室)のスペースを把握して最低人数を決めてください。(60代男性)

### <全体>

- 神栖以外の方々とお話をすると、わが神栖は一番充実していると思います。これからもよろしくお  
願い致します。(70代女性)
- 神栖市は交通機関もなく、年を取るにつれ家にこもりがちになるような気がします。市で色々なイ  
ベント・講座を行っていただけると大変ありがたく思います。(40代女性)
- 神栖は恵まれていると思います。(20代女性)
- 身体が不自由なので、何でもという訳にはいきませんが、自分が得た知識の中で、ボランティア活  
動が出来れば嬉しいと思います。(50代女性)

### <その他>

- 費用について、個人負担もあるが、講師費用は市負担で私たちの税金である。費用対効果は難しい  
と思うが。(50代女性)
- 先生・講師に対する謝礼金額を開示すべきである。無償ボランティアなのか有償ボランティアなの  
か、一般市民は知らない。(70代女性)
- 相談窓口があれば希望を伝えられるので、是非お願いします。(50代女性)
- 生涯学習は高齢の方が多く、車の運転ができない人もいるので、今までどおり配車に気を配ってほ  
しいです。(60代女性)
- 講座の人数制限が少ない。同じ人が利用している。(60代女性)
- 人材登録制度は特に重要だと考えます。神栖市はこの点特に遅れています。(60代女性)
- 託児サービスがあると使いやすいと思います。(30代女性)
- 人気講座は抽選にしてほしい。(60代男性)
- 場所を借りる申請が面倒くさい。(50代女性)
- このアンケートをすることは大変有意義なことですばらしい。結果を活かして充実させてください。  
(20代女性)

#### 4 アンケート票

### ～ 生涯学習に関する意識調査にご協力ください ～

この調査は、市民の皆さんが望む神栖市の「生涯学習」を一層推進していくため、学習活動や文化・スポーツ活動等に取り組んでいる現状、日頃感じているご意見などをうかがい、今後の生涯学習を進める基礎資料として活用するために行うものです。

この調査結果を踏まえ、生涯にわたって心身ともに楽しめるまちづくりを進めていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

#### 生涯学習とは・・・

一人ひとりが自由に、自らテーマを選び、自分にあった手段・方法によって、必要なことや興味関心があることを、年齢に関係なく生涯にわたり学ぶことをいいます。

市内の主な公共施設に調査票と回収箱を設置しておりますので、ご記入いただいた調査票は、そちらにお入れください。

#### 設置箇所：

市役所（総合窓口） 波崎総合支所 平泉コミュニティセンター 大野原コミュニティセンター うずもコミュニティセンター 中央公民館 若松公民館 矢田部公民館  
はさき生涯学習センター 中央図書館 武道館 歴史民俗資料館 土合体育館  
平泉児童センター 女性・子どもセンター 保健・福社会館（高齢福祉課）  
はさき福祉センター

問い合わせ：神栖市市民協働課 生涯学習グループ（0299-90-1171）

はじめに、「性別」「年齢」について、教えてください。（あてはまるものに○をつけてください。）

性別	1. 男性	2. 女性			
年齢	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	
	5. 50代	6. 60代	7. 70代	8. 80代以上	

【問1】「生涯学習」という言葉や意味をご存じでしたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. はじめて聞いた
2. 言葉は聞いたことはあったが、意味は知らなかった
3. 言葉も意味も、知っていた



【問2】 これまで、次のような内容のものに参加したことがありますか。また、これから機会があれば参加してみたいものはありますか。それぞれ○をつけてください。

内 容 (テーマ)	参加している、 したことがある ものに○	参加してみたい ものに○
1. 趣味や芸術 (美術, 音楽, 茶華道, 囲碁, 日曜大工など)		
2. 情報化社会に対応するための技能や知識を得るもの (パソコンなど)		
3. 職業上必要な知識・技能を得るもの (資格の取得など)		
4. 健康に関するもの (健康体操やウォーキングなど)		
5. スポーツに関するもの (水泳, テニス, 剣道など)		
6. 家庭生活に役立つ知識・技能に関するもの (料理, 編み物など)		
7. 子育てに関するもの (育児, 教育問題など)		
8. ボランティア活動に必要な知識・技能を得るもの (手話, 介護技術など)		
9. 文学・思想・歴史, 自然科学などの教養に関するもの (文芸や郷土史など)		
10. 国際交流・国際理解に関するもの (外国語, 外国の生活文化など)		

【問3】 生涯学習に取り組むとき、どのような方法で学びますか (学びたいと思いますか。) あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 市などが開催する講座・教室で
2. 民間のカルチャーセンターが開催する講座・教室で
3. インターネット・新聞・雑誌・本・テレビ・ラジオなどで
4. 先生について習いごとをしたり, 個人レッスンで
5. 同好のグループ・サークルなどの仲間で
6. 通信教育・放送大学で
7. 職場内の研修や教育で
8. 専門学校・大学の公開講座などで
9. その他 (具体的に: \_\_\_\_\_ )

【問4】市内の施設を生涯学習で利用したことがありますか。次の施設の中で、利用したことがあるものすべてに○をつけてください。

1. 中央公民館
2. はさき生涯学習センター
3. 矢田部公民館
4. 若松公民館
5. 大野原コミュニティセンター
6. うずもコミュニティセンター
7. 平泉コミュニティセンター
8. 図書館（中央図書館，うずも図書館）
9. 歴史民俗資料館
10. 文化センター
11. スポーツ施設（武道館，体育館，海浜球場，海浜温水プール，若松運動場，テニスコートなど）
12. 福祉施設（保健・福祉会館，はさき福祉センター）
13. リサイクルプラザ
14. 矢田部農業研修センター
15. 児童館（平泉児童センター，大野原児童館，うずも児童館，軽野児童館，波崎西児童館，女性・子どもセンター）
16. 保育所
17. 教育施設（幼稚園，小学校，中学校）
18. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
19. どの施設も利用したことがない

【問5】生涯学習の情報をどこから得ていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 県や市の広報紙
2. チラシやポスター
3. 新聞・雑誌
4. テレビ・ラジオ
5. インターネット
6. 職場や団体の広報誌
7. 知人・友人・同僚・家族
8. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )
9. どこからも得たことがない

【問6】市が提供している生涯学習の情報について、どのように思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 十分に提供していると思う
2. 普通だと思う
3. 不満である（不満な理由： \_\_\_\_\_ )
4. 考えたことがない

【問7】生涯学習に取り組むとき、どのようなことが妨げになりますか（なると思いますか。）あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 仕事や家事が忙しくて時間がない
2. 子どもや孫などの世話がある
3. 親などの介護がある
4. 家族や職場など周囲の理解が得られない
5. 費用がかかる
6. 必要な情報（内容・時間・場所・費用）がなかなか入手できない
7. 一緒に学習や活動をする仲間がいない
8. 身近に施設や場所がない
9. 身近な施設が使いにくい（使いにくい理由： \_\_\_\_\_）
10. 自分の希望に合う講座や教室（指導者）などが無い
11. 講座や教室が行われている時期や時間が自分の都合に合わない
12. 取り組もうとは思わない
13. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

【問8】生涯学習への取り組みとして、どのようなことが重要だと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 教室・講座などの内容を充実する
2. 講師・指導者を充実する
3. 学習できる施設を充実する（サービスを充実する）
4. 学習に関する相談窓口を充実する
5. 学習に関する情報提供を充実する
6. 学んだことが生かせる地域団体やボランティアを支援する
7. 学びの場となるグループ・サークル活動を支援する
8. 学んだことを地域で役立てるための人材登録制度をつくる
9. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

【問9】生涯学習に関して、ご意見・ご提案などありましたら、自由に記入してください。

ご協力ありがとうございました。回収箱にお入れください。  
(回収箱の設置箇所は、この用紙のはじめをご覧ください)